

(様式第11号) (第24条関係)

太陽光発電施設設置届出書

2026年3月5日

長野県知事 様

住 所 名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階  
氏 名 株式会社中電LoopSolar 代表取締役 久村 真司  
〔法人にあつては、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第24条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

太陽光発電施設の設置の場所	〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切1-88	
事業区域の位置及び面積	8,835㎡ (フェンス内) 位置図、事業区域図のとおり	
太陽光発電施設の合計出力	500kW (太陽電池の合計出力 739.2kW)	
太陽光 発電事 業の内 内容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	<input type="checkbox"/> 売電 <input checked="" type="checkbox"/> 自家消費 設備ID ( )
	設置工事着手予定日	2026年4月13日
	設置工事完了予定日	2026年6月30日
	運転開始予定日	2026年9月30日
	施設撤去予定日	2046年9月30日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別添「太陽光発電施設設置計画書」参照	
太陽光発電施設の構造に関する事項	地上設置型太陽光発電システム的设计ガイドラインを参照し、強度計算を実施、架台は風雪に耐えられる強固な設計とする。	
景観保全のための措置の検討に関する事項	別紙【景観の保全のための措置の検討状況書】参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 (※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。)	該当なし	
備考	連絡先 (電話番号) ██████████ (FAX番号) ██████████ (電子メールアドレス) ██████████	

注1 該当する□内に△印を記入すること。

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、届出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
  - 3 「事業区域の面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
  - 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
  - 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
  - 6 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。
- (添付書類)
- 1 位置図
  - 2 事業区域図
  - 3 太陽光発電施設の配置図
  - 4 条例第11条の書面
  - 5 その他知事が必要と認める書類

(参考様式) (第9条関係)

### 太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	<input type="checkbox"/> 調整池 <input type="checkbox"/> 沈砂池 <input type="checkbox"/> 排水設備 <input type="checkbox"/> 擁壁 <input type="checkbox"/> 管理用道路 <input type="checkbox"/> その他 (                      )		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図 に明示すること	<input type="checkbox"/> 地域森林計画対象民有林 <input type="checkbox"/> 地すべり防止区域 <input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊危険区域 <input type="checkbox"/> 土砂災害特別警戒区域 <input type="checkbox"/> 砂防指定地 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50キロワット以上の事業 に限る ※該当するものは事業区域図 に明示すること	<input type="checkbox"/> 国有林・地域森林計画対象民有林 <input type="checkbox"/> 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 <input type="checkbox"/> 長野県自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 郷土環境保全地域 <input type="checkbox"/> 水道水源保全地区 <input type="checkbox"/> 水資源保全地域 <input type="checkbox"/> 希少野生動植物の生息地等保護区 <input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし		
工程表	別紙の通り		
工事車両の運行計画	想定される台数 (延べ)      150台   3台×50日 運行時間      9:00~17:00 経路   経路搬入図参照		
造成工事	盛土の有無	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	想定盛土量      m <sup>3</sup>
	切土の有無	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	想定切土量      m <sup>3</sup>
	事業区域外からの搬入量		— m <sup>3</sup>
	事業区域からの搬入量		m <sup>3</sup>
排水処理設備の有無	有      ・ <input checked="" type="checkbox"/>		
	排出経路		
送電設備	<input type="checkbox"/> 鉄塔 <input type="checkbox"/> 電柱 <input type="checkbox"/> 地下埋設 自家消費のため該当なし		



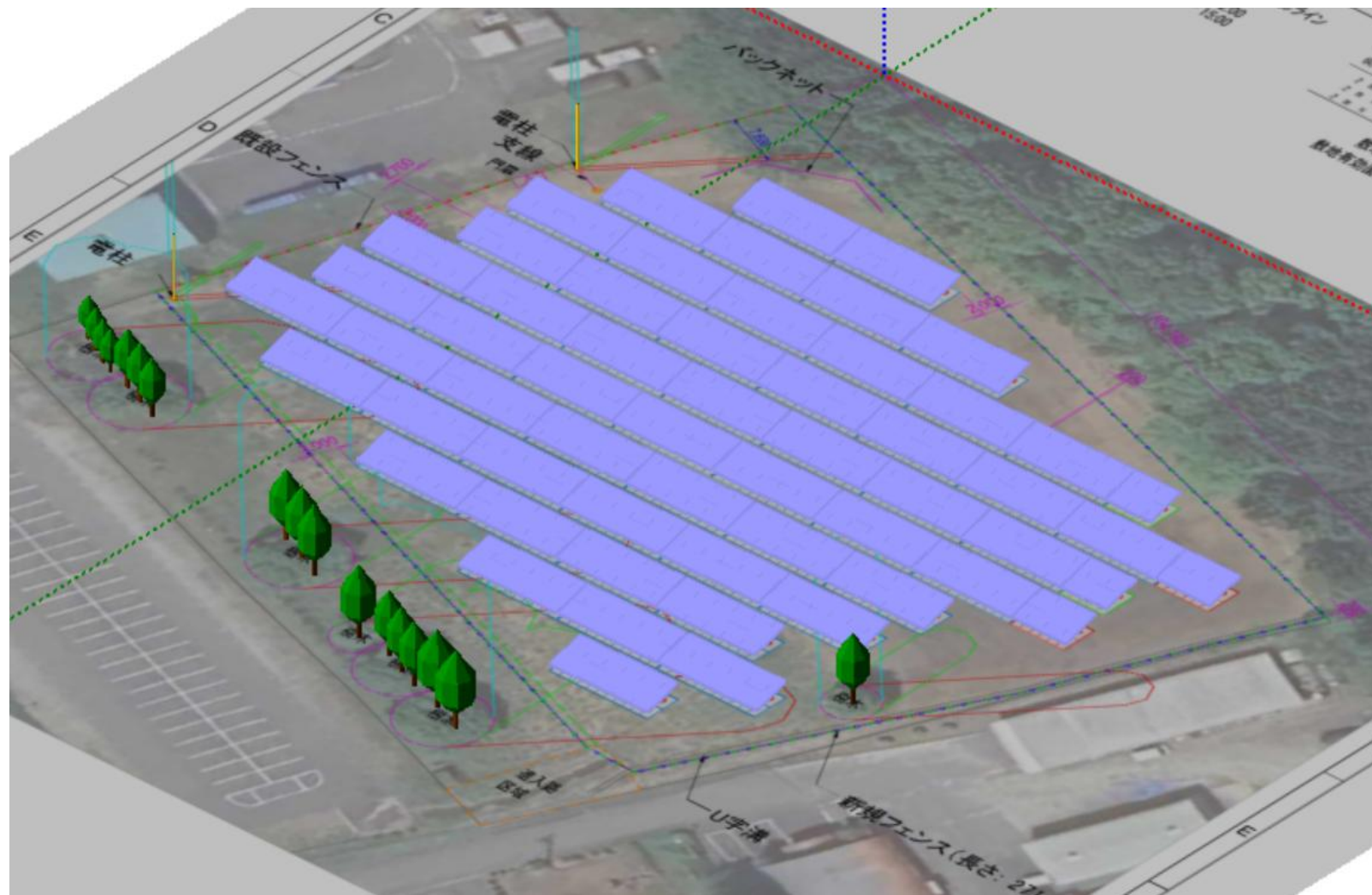
景観の保全のための措置の検討状況書

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	客先敷地内の空きスペースへの設置 既存の地形を活かし、大幅な造成は行いません。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	主要道路や公共的な眺望点から見えるものではありませんが、完成予想図を作成し、添付しました。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	主要な道路には面しておりません。隣地境界からは太陽光モジュールを離して設置しました。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	敷地状況にあわせパネル配置を計画しました。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	架台角度を15°とすることで高さを抑えました。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	架台角度を15°とすることで垂直投影面積を抑える設計としました。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	架台を1種類に絞ることで配列に一定の規則性を持たせるよう配慮致します。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	パネル角度を15°とすることで整合させました。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	裏側は森林が広がっており、道路がないため裏側は見えにくい状況です。

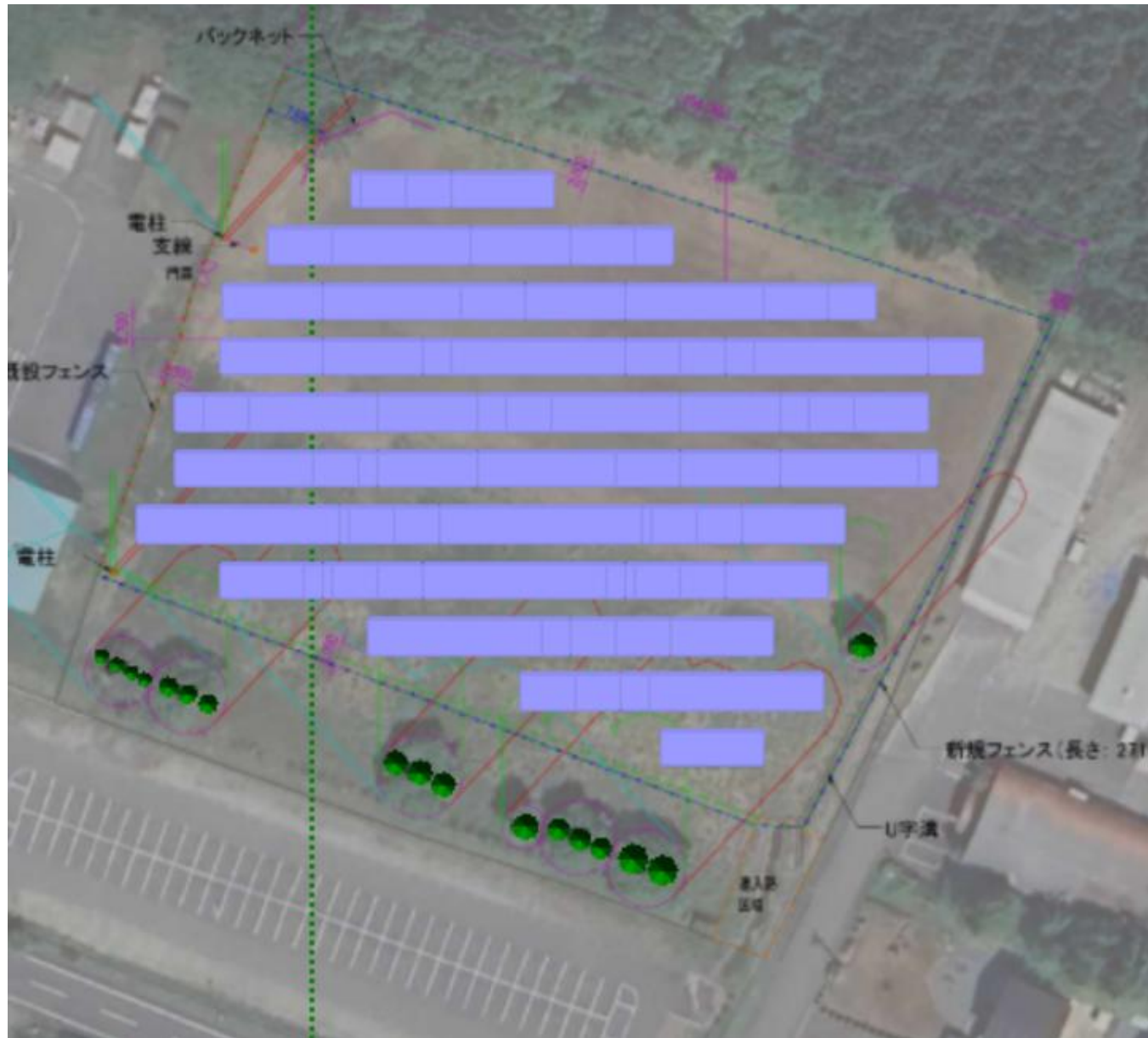
項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	低反射のものを使用します。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	黒または紺を使用します。
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	配慮します。
		(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	配慮します。
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	フェンスは黒もしくは茶色系を使用します。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないように、低減に努める。	自家消費のため該当なし
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の附属設備については、色彩等に配慮する。	配慮します。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	植栽はありません。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	植栽はありません。
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	現状の配置で反射影響に大きな問題はないですが、住民説明会を経て意見が出た場合は必要措置を実施致します。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	年1度維持管理を実施します。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	飯島町より適合通知書を受領しておりますのでその内容で実施します。

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

# 完成予想図①



# 完成予想図②



(参考様式) (第 19 条関係)

## 維持管理計画

作成日 2026年3月5日

太陽光発電施設の設置場所	〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切1-88	
事業者名(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名)	〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK 名古屋放送センタービル18階 株式会社中電 LoopSolar 代表取締役 久村 真司 電話 052-888-2012	
保守点検責任者	氏名及び住所	金田 章宏 住所は同上
	電話番号	同上
合計出力	500 kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日(事業終了予定日)	2046年9月30日	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	産業廃棄物処理業者へ依頼する。	
維持管理計画及び状況の公表方法	事務所等に保管しておき、請求があった際に開示する。	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

・緊急時の連絡先は共有しているため、客先から連絡をいただいて上で調整となりますが、客先工場内に設置となるため、客先の電気設備を管理している主任技術者様にて電源を遮断いただきます。

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関(経済産業省、県など)に連絡をする。

・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害が起きないように対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	半年 1回	
			端子箱に破損、変形がないか		半年 1回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		半年 1回	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		半年 1回	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		半年 1回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		半年 1回	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		半年 1回	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		半年 1回	
			接続部に緩み、破損がない。		半年 1回	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		半年 1回	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		半年 1回	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		半年 1回	
			ボルト、ナットの緩みがない。		半年 1回	
			固定強度に不足の懸念がない。		半年 1回	
接続箱	☐	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。			
			雨水、じんあい等の侵入がない。			
☐	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。				
漏電遮	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などが無い。		1年 1回	

	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しいきず、破損がない。		1年 1回	
パワーコンディショナー	<input checked="" type="checkbox"/>	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。		半年 1回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		半年 1回	
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		半年 1回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		半年 1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		半年 1回	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 ○ 回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	<input type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
		擁壁	湧水箇所の軟弱化がない。			
			亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
		水抜き穴につまりがない。				
		水抜き穴から異常な土砂流出がない。				

			地山に変形がない。		
排水設備	<input type="checkbox"/>	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		
			亀裂、ずれがない。		
			破損がない。		
			排水設備外への漏水がない。		
調整池	<input type="checkbox"/>	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。		
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。		
			草木の繁茂がない。		
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のほらみ出し、沈下、崩壊がない。		
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		
			油等の浮遊がない。		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護柵、堀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	半年	1回
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	半年	1回
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	半年	1回
進入路・管理道	<input type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		
			事業地周辺への土砂の流出がない。		
			雨水等による洗掘がない。		
			草木の繁茂がない。		
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		

設置地盤	□	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		
			事業地周辺への土砂の流出がない。		
			雨水等による洗掘がない。		
			草木の繁茂がない。		

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加・修正してください。

# 位置図

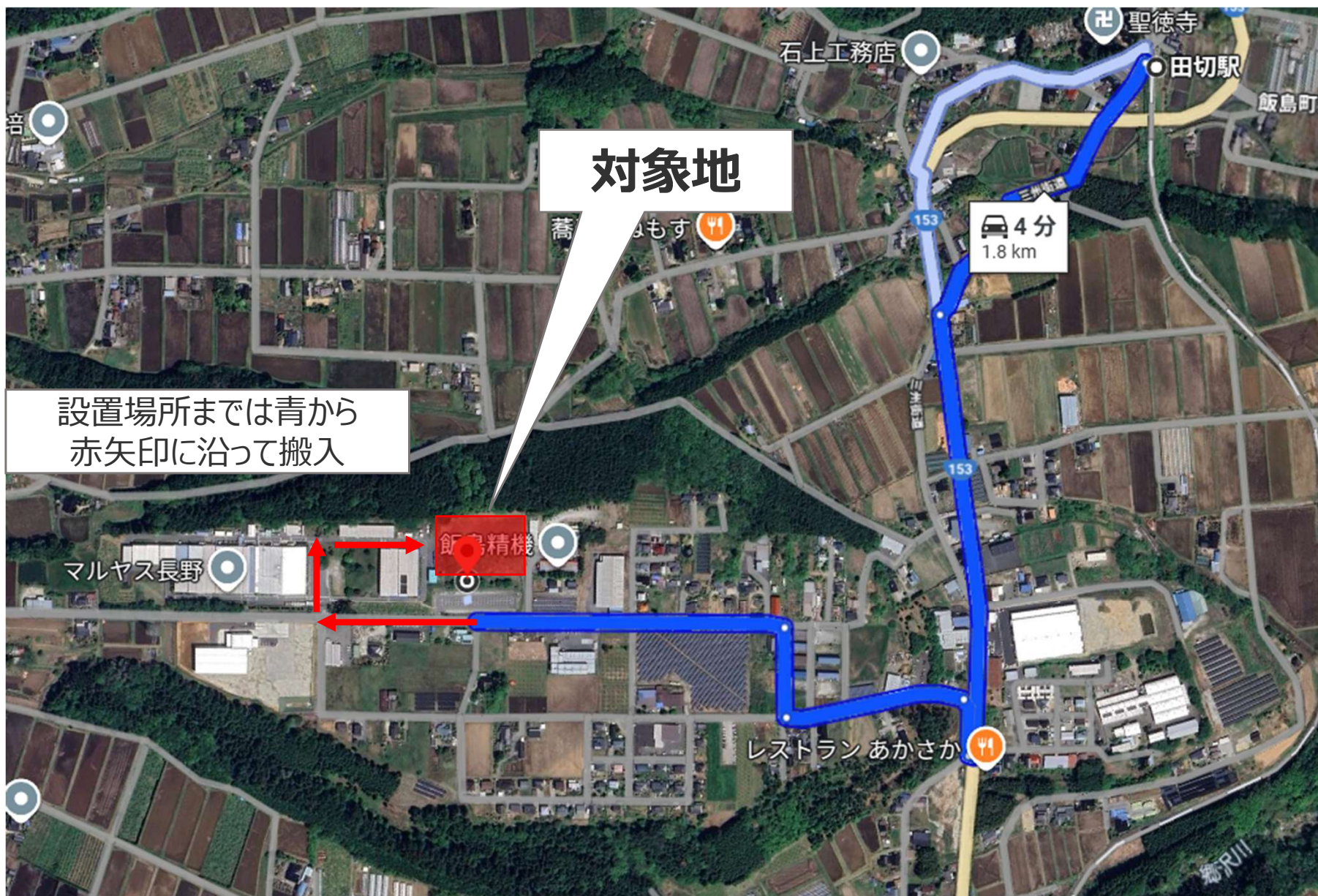
Google

## マルヤス長野

位置図 〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切 1-8 8

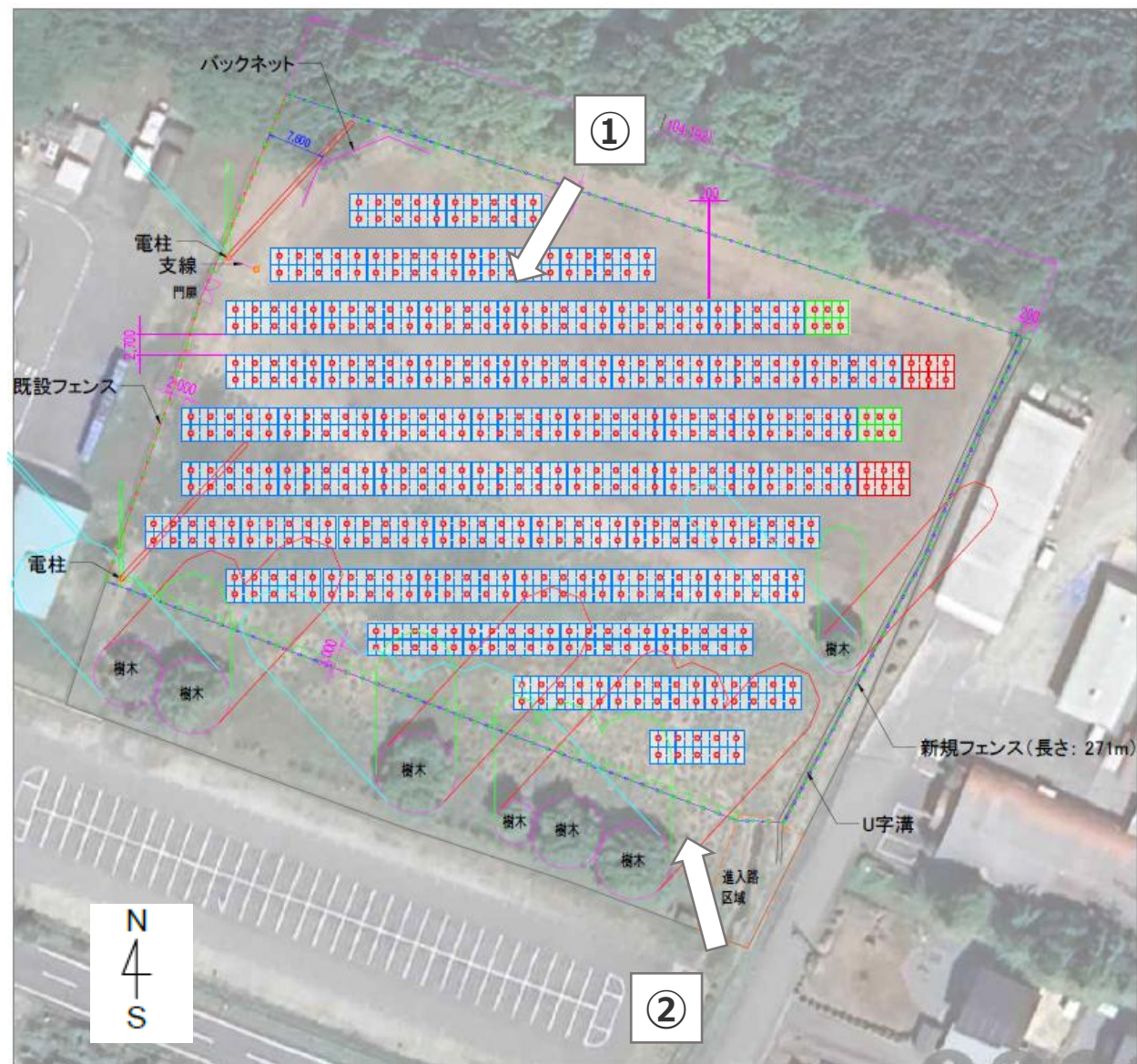


# 経路搬入図





# 配置図



## パネル出力

600 W × 1232 枚 = 739.20 kW

2 段 × 11 列 × 54 セット

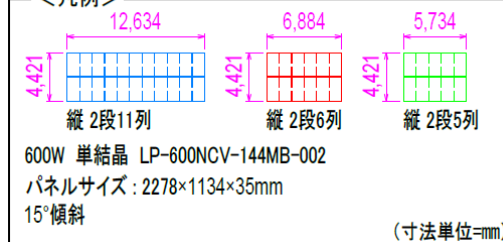
2 段 × 6 列 × 2 セット

2 段 × 5 列 × 2 セット

敷地面積: 8,835<sup>m</sup><sup>2</sup>

敷地有効面積: 7,134<sup>m</sup><sup>2</sup>

## <凡例>



①からの眺望



②からの眺望



(参考様式) (第11条・第13条関係)

### 事業基本計画説明状況書

2026年3月2日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階 株式会社中電LoopSolar 代表取締役 久村 真司	
事業太陽光発電施設の設置の場所	〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切1-88 (設備ID )	
説明会開催についての周知の方法とその範囲	飯島町役場より指示を受け、赤坂自治会へ説明会開催依頼書を提出	
説明会の概要	日時	2025年10月20日(月) 19:00
	場所	赤坂耕地集会所
	参加者数	17名
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	株式会社中電LoopSolar ■■■■■

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

## 議事録

### 議題：太陽光発電設備設置に関する説明会

日時：2025年10月20日(日) 19:00～

会場：赤坂耕地集会所(〒399-3702 長野県上伊那郡飯島町飯島 2176)

出席者：赤坂自治会 自治会長 ■■■様 以下 11 名

(株)マルヤス長野 ■■■様、■■■様

中部電力ミライズ(株) ■■■

(株)Loop ■■■

(株)中電 Loop Solar ■■■(記)

#### 1. 説明内容

別紙『株式会社マルヤス長野様敷地内における自家消費型太陽光発電設備（野立て）設置に伴うご説明』資料を用いて設置計画の概要説明を実施。

#### 2. 質疑応答

- ・産廃処理はどのように行っているか？  
→(株)浜田へ委託しているが、浜田は仲介会社であり、浜田より指定業者へ委託して処理を実施いただく。
- ・反射が当たる企業様の許諾は不要なのか？  
→工事前にチラシ投函などを実施予定であるが、自治体窓口を確認の上、必要に応じて説明し、許諾をいただく。
- ・資料の不備  
→修正資料を役場へ改めて郵送し、役場から自治会長へ送付いただく。  
自治会の皆様へは 11 月 20 日の次回自治会定例会にて配布いただく。  
質問の受付期間は 11 月 20 日起点から 1 ヶ月間(～12 月 20 日)とする。

# 株式会社マルヤス長野様敷地内における 自家消費型太陽光発電設備（野立て）設置に伴うご説明

2025年10月20日  
株式会社中電Loop Solar

1

## 1. 発電事業計画の概要

- 再エネ発電事業者：株式会社中電Loop Solar
- 電源種：太陽光
- 設置形態：野立て型
- パネル出力：739.2kW
- 実施場所：長野県上伊那郡飯島町田切1-8-8 マルヤス長野様敷地内

会社名	株式会社中電Loop Solar
代表者	代表取締役 久村 真司
本社所在地	名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階
資本金	6億円（資本準備金含む）
出資比率	中部電力ミライズ51%、Loop49%
設立	2020年10月30日
事業内容	・太陽光発電設備や蓄電池等を活用したエネルギーサービス事業 ・上記に関連する事業及びこれに付帯する一切の業務

2

## 2.関連法令の確認状況

No.	項目	法令などの名称	該当の有無	現況
1	地域森林計画の対象となっている民有林の区域	森林法	無し	手続不要
2	地すべり防止区域	地すべり等防止法	無し	手続不要
3	急傾斜地崩壊危険区域	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	無し	手続不要
4	土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	無し	手続不要
5	砂防指定地	砂防指定地等管理条例	無し	手続不要
6	国有林、地域森林計画対象民有林	森林法	無し	手続不要
7	国立公園、国定公園	自然公園法	無し	手続不要
8	長野県立自然公園	長野県立自然公園条例	無し	手続不要
9	原生自然環境保全地域、自然環境保全地域	自然環境保全法	無し	手続不要
10	長野県自然環境保全地域	自然環境保全条例	無し	手続不要
11	郷土環境保全地域	自然環境保全条例	無し	手続不要
12	水道水源保全地区	水環境保全条例	無し	手続不要
13	水資源保全地域	豊かな水資源の保全に関する条例	無し	手続不要
14	生息地等保護区の区域	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律	無し	手続不要
15	希少野生動植物の生息地等保護区	希少野生動植物保護条例	無し	手続不要
16	鳥獣保護区	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律	無し	手続不要
17	ラムサール条約湿地	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約	無し	手続不要

※長野県庁で必要書類を提出し、「上伊那地域 手続状況公表ページ」で計画を公表済  
<https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/sai-ene/taiyokojyoreijyokyo/kamiina.html>

株式会社中電LoopSolar

飯島町田切1-88

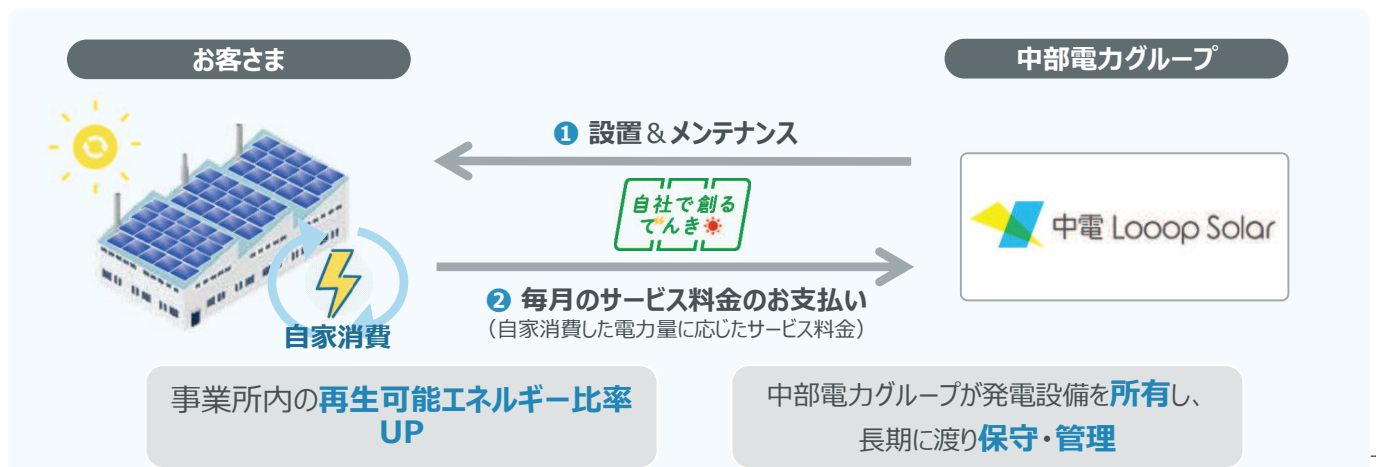
PDF 事業基本計画書 (PDF: 4.690KB)

3

## 3.事業の仕組み

- ❑ 事業スキーム：PPAスキーム（下段図を参照ください。）
- ❑ 設備所有者：中電Loop Solar
- ❑ 再エネ電力の供給先：株式会社マルヤス長野
- ❑ 事業期間：20年
- ❑ 年間再エネ発電量：793,421kWh ※一般家庭約185件分（4,286kWh/1軒）
- ❑ 年間CO2削減量：344ton（0.433kg/kWh）

中部電力グループがお客さまの敷地内に太陽光発電設備を設置・所有・保守し、発電したCO<sub>2</sub>フリー電気をお客さまに自家消費（購入）していただくサービスです



4

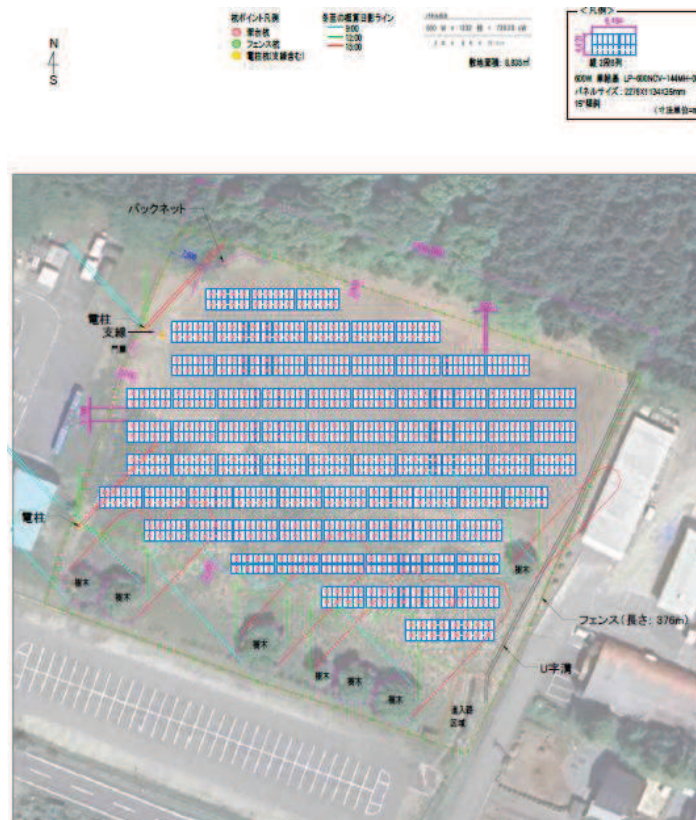


# 4.工事概要およびスケジュール

<太陽光パネル設置エリア>



# 4.工事概要およびスケジュール





<搬入車両走行ルート>



11

## 5.保守管理体制

- 保守責任者：株式会社中電Loop Solar
- 保守に関する委託先：株式会社Loop
- 常時監視：電圧、電流、その他漏電等の異常がないかシステムにて24時間遠隔監視。
- 定期点検：設備異常を発生させないよう、絶縁抵抗測定や発電出力を定期的に測定。
- 駆けつけ：異常発生時は緊急で現場出向して設備状態を確認。

- **簡易点検**（年1回） ※株式会社マルヤス長野の主任技術者にて実施  
チェックリストを用いた目視点検
- **詳細点検**（年1回） ※株式会社中電Loop Solarにて実施

<点検内容>

- ・ 太陽電池性能試験：各ストリングの特性測定（内部抵抗、開放電圧）
- ・ 絶縁抵抗試験：PCS・ストリングの絶縁抵抗の測定
- ・ 接地抵抗試験：架台・パネル・PCS・接続箱等の接地抵抗の測定
- ・ 目視点検：パネル・PCS・架台含む機器の設置状況、架台の腐食状況等
- ・ PCSフィルタ清掃：PCSフィルタの目詰まり清掃等

<留意事項>

- ・ 点検日時は事前に株式会社マルヤス長野と調整し決定させていただきます。
- ・ 点検結果は保管し運用改善に役立てます。
- **緊急時の出向**
  - ・ 設備の稼働状況は常時システムにて遠隔監視をしています。緊急時は現場に出向し設備状態を確認します。
- **発電設備の交換対応**
  - ・ 経年劣化等による発電設備の不具合は交換対応します。

12

### ○太陽光パネルの選定

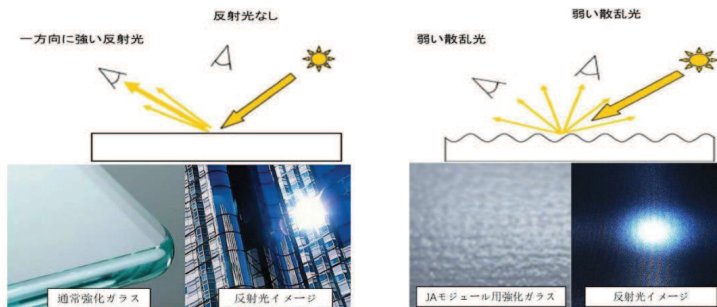
シミュレーションの結果より太陽光パネルの選定も考慮しております。

一般的に太陽光パネルは、ビルなどのガラス反射率と比較し、低い反射率になっております。

本事業で選定しているパネルについては、防眩を考慮した物を選定しております。

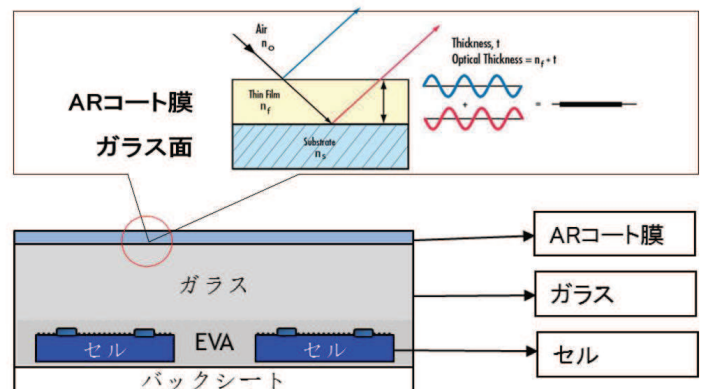
#### 1) 表面加工

ガラス表面を不規則な凹凸構造に加工し、光がガラス表面で一方に鏡面反射することなく、さまざまな方向に不規則に拡散させることで反射、眩しさを低減させます。



#### 2) ARコート処理

ガラス表面での反射を抑えるために、合わせてガラス表面にAR (Anti-Reflective) コーティング処理を施しています。



## 6.事業の影響と予防措置

### ①安全面の影響

- ❑ 盛土・切土：本案件の施工では基礎の為の掘削のみを行い、盛土・切土は行いません。
- ❑ 排水対策：設備設置前と同様、自然排水とします。
- ❑ 設備設計：設計基準は基準風速30m/s、基準積雪量50cmで、地盤調査結果を元に杭の長さを算出しています。根入れ長1500mmとしております。
- ❑ 施工後の管理の継続性：電気的点検、架台の点検を定期的に行い設備を維持管理します。不具合発生時には駆けつけにて対応します。
- ❑ 事業終了後の措置：株式会社マルヤス長野様へ設備を譲渡し継続して活用を予定しています。または、5年程度の契約延長の後に中電Loop Solarにて撤去を予定しています。

### ②景観面への影響

- ❑ 既存の地形を活かし、大幅な造成を行わないことで土地の掘削のみと最小限に留めております。パネル角度も15°と最小限にすることや架台を1種類に抑えることで配列に規則性を持たせております。上記内容を反映し、飯島町へ景観計画区域行為変更届出書を提出し、受理されております。

### ③自然環境・生活環境面の影響

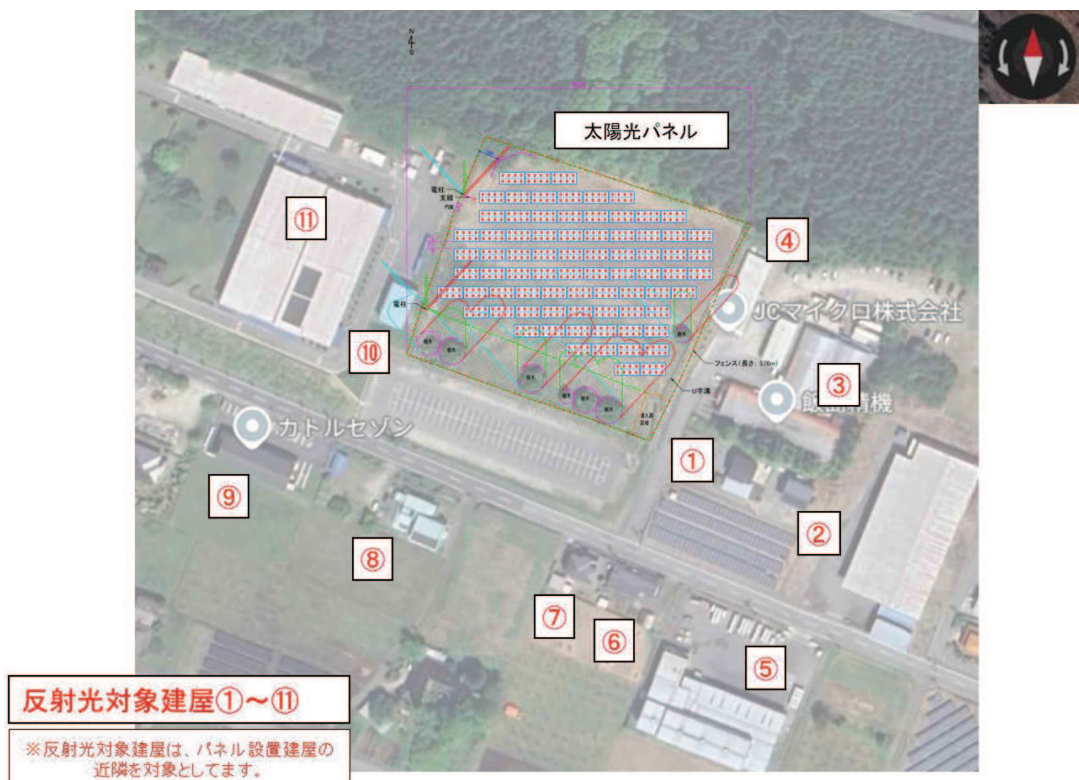
- ❑ 騒音・振動：パワーコンディショナーという機器が日中に音を発しますが、最寄りの住居で20dB（木の葉の触れ合う音）程度であり影響は少ないと考えます。
- ❑ 水の汚れ／濁り：場外へ排水しない想定でございます。残土につきましては場内敷地慣らしを行うため、流出の心配はございません。コンクリート打ちに関しては雨天時は作業を行いませんので流出の心配もございません。
- ❑ 反射光：ビルなどのガラス反射率（20-50%）に対し、太陽光パネルの反射率は低く（8%）、かつ設置場所近隣に高い建物が無い為、影響は少ないと考えます。
- ❑ 雑草の繁殖：年に2回草刈りを行います。

### ④ 廃棄物の撤去等に関する影響

- ❑ 設備の廃棄に係る廃棄費用の総額：約550万円と想定  
経産省によるFIP積立金制度より計算（11年目～20年目の発電量×0.62円/kWh）
- ❑ 廃棄費用の積立開始時期及び終了時期：20年の契約期間満了後、契約延長の期間積立(5年想定)
- ❑ 廃棄費用の毎月の積立単価：積立期間を仮に5年とした場合、1.5円/kWh（年間110万円程度）
  
- ❑ 太陽光パネル：Loop社製600Wパネル 型番 LP-600NCV-144MH-002
- ❑ 鉛・カドミウム・ヒ素・セレンの含有率：鉛について重量あたり0.1%未満（※基準値以下、他は含有なし）  
※太陽光発電協会「使用済太陽電池モジュールの適正処理に資する情報提供のガイドライン」
  
- ❑ 設置及び解体工事に伴って発生する産業廃棄物の種類：コンクリガラ・金属・プラスチック・ガラス
- ❑ 掘削残土の排出見込量：残土は発生しません
- ❑ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）等の関係法令への遵守体制
  - ・産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処分業者への委託（株式会社浜田）
  - ・適正な対価の支払
  - ・廃棄物の情報提供
  - ・産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付

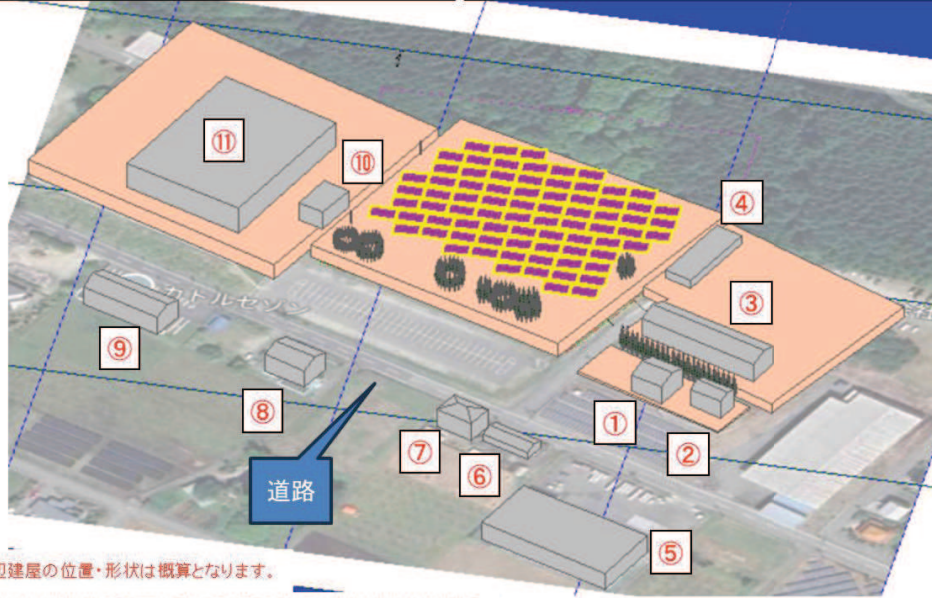
## 7.反射シミュレーション結果

### 全体図



## シミュレーション条件

- ・パネル枚数: 600Wx1,232枚
- ・設置場所高さ: 道路+5m
- 各敷地高さ: ①②: 道路+1m、③④: 道路+4m、⑩⑪: 道路+6m、その他: 道路面と同等と想定
- ・設置場所: 長野県
- ・対象建屋の想定高さ  
①、②、③、⑤、⑦、⑧、⑨、⑩: 2階建(7m)  
④、⑥: 1階建(3m)、⑪: 工場(10m)
- ※春(3/21)、夏(6/21)、秋(9/23)、冬(12/22)の4:00~20:00の間で反射光のシミュレーションを行う

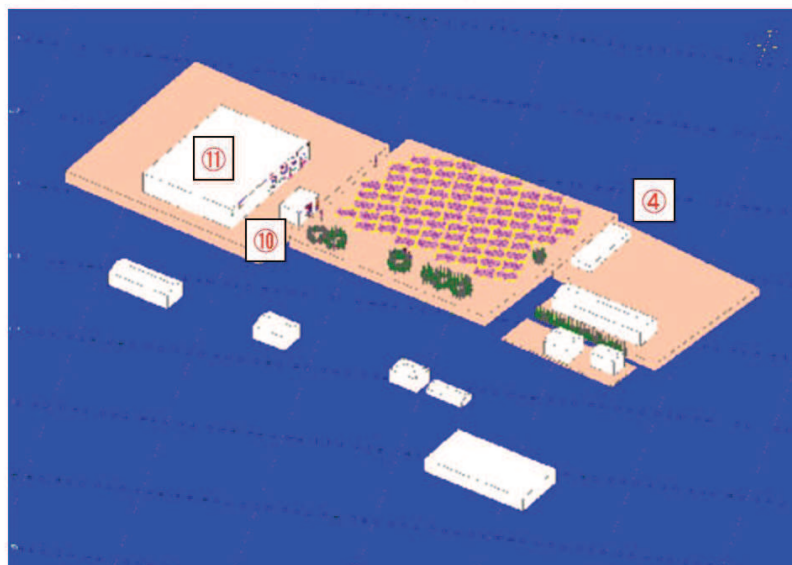


※周辺建屋の位置・形状は概算となります。  
※反射光対象建物位置は航空写真に合わせて作成しています。建物形状は概算となります。

## 春(3/21)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
春	3月21日	4:00	20:00		10家屋-004	17:20	17:30	10
春	3月21日	4:00	20:00		10家屋-010	6:00	8:40	160
春	3月21日	4:00	20:00		10家屋-011	6:00	7:10	70

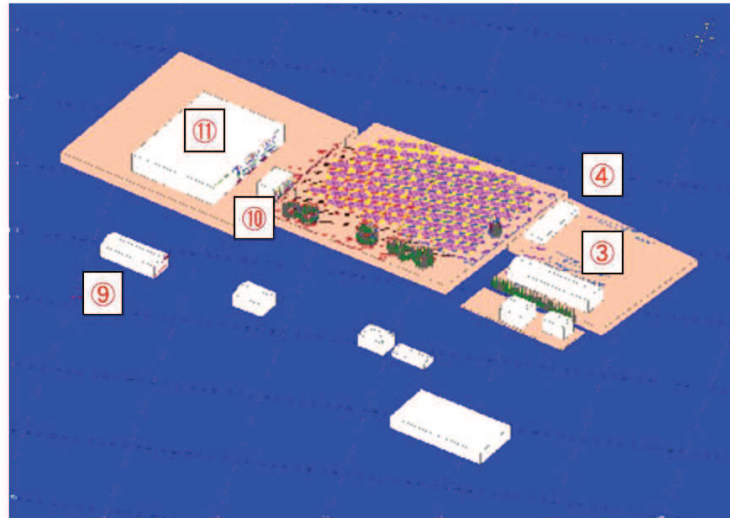


## 7.反射シミュレーション結果

夏(6/21)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
夏	6月21日	4:00	20:00		10家屋-003	16:50	18:20	90
夏	6月21日	4:00	20:00		10家屋-004	17:10	18:20	70
夏	6月21日	4:00	20:00		10家屋-009	5:30	5:40	10
夏	6月21日	4:00	20:00		10家屋-010	5:20	8:00	160
夏	6月21日	4:00	20:00		10家屋-011	5:40	6:40	60



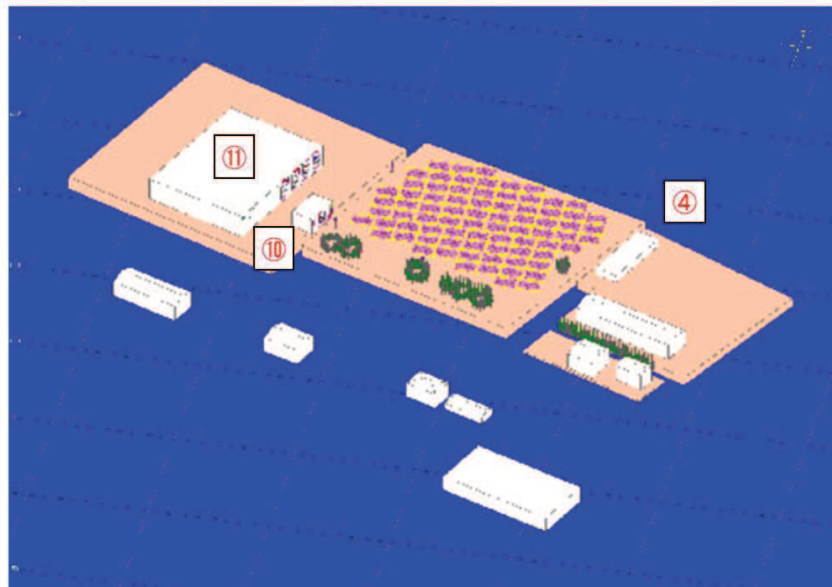
19

## 7.反射シミュレーション結果

秋(9/23)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
秋	9月23日	4:00	20:00		10家屋-004	17:00	17:20	20
秋	9月23日	4:00	20:00		10家屋-010	5:50	8:20	150
秋	9月23日	4:00	20:00		10家屋-011	5:50	6:50	60

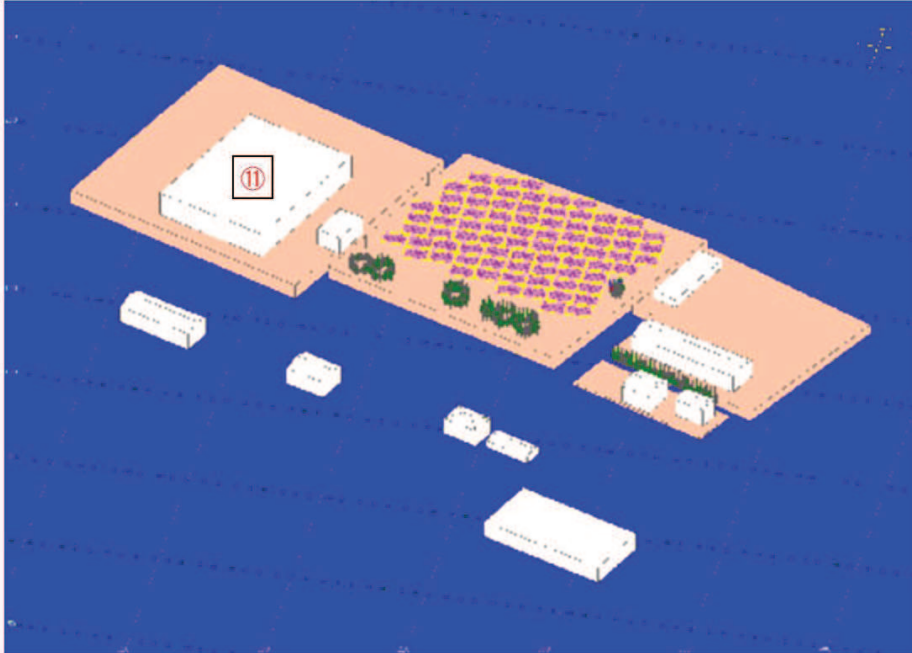


20

冬(12/22)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
冬	12月22日	4:00	20:00	10	家屋-011	7:10	7:20	10



21

## 7.ご質問の受付先

- ご質問は書面にて氏名をご記入いただき郵送にて送付をお願いします。
- 受付先：
  - 〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目13番3号
  - NHK名古屋放送センタービル18階
  - 株式会社中電Loop Solar
  - 電子メール： XXXXXXXXXX
- 受付期間：2025年11月20日～2025年12月20日

22

## 産廃処理に関するお問い合わせの件（回答）

令和7年10月27日

赤坂自治会 様

株式会社中電Loop Solar

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、10月20日の説明会に関して、飯島町を經由してお問合せいただきました件について、下記の通り回答致します。

ご不明な点等ございましたら、改めてお問合せくださいませ。

敬具

### 記

#### ■お問合せ内容

①資料では廃棄物の撤去を(株)浜田へ委託と記載されているが、(株)浜田の HP を確認する限り長野県の許可を受けていない。

②説明会では(株)浜田から別事業者へ再委託すると回答されたが、廃掃法では原則再委託は認められていない。

#### ■回答

この度はお伝えの仕方に誤りがあり、大変申し訳ございませんでした。

現在、株式会社浜田様には優良な廃棄物処分業者様の選定にご協力いただいております。廃棄物を適切に処理するための収集運搬・処分会社をご紹介いただいております。

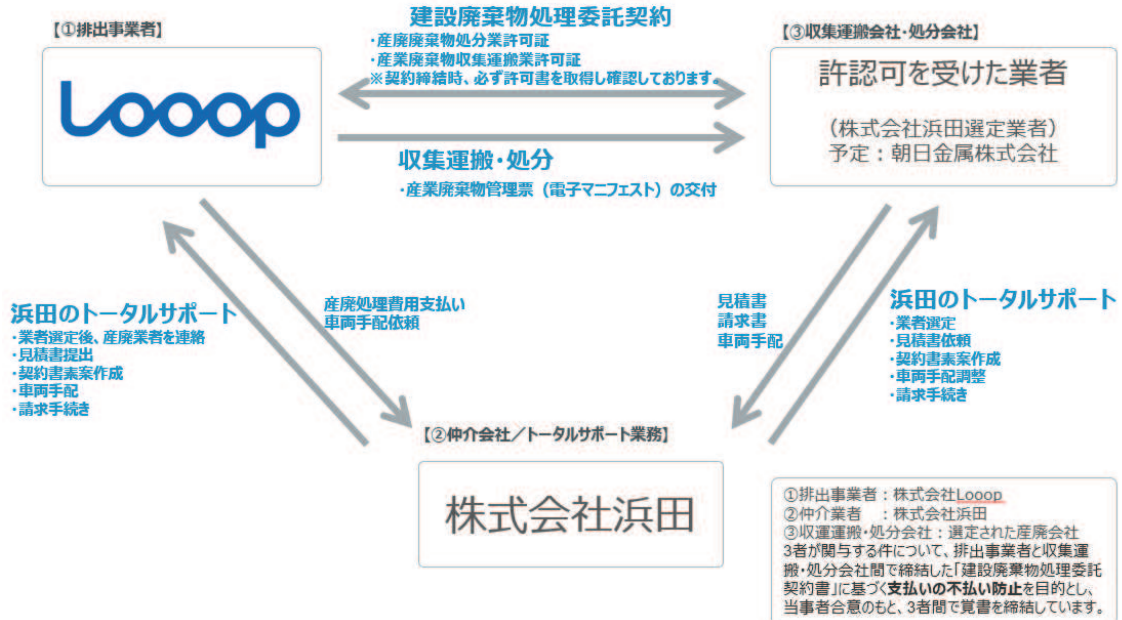
また、浜田様は排出事業者であるLoopの手続きサポート業務を行っていただいている仲介会社様という位置づけとなります。

なお、産業廃棄物の処理委託契約は、Loopと収集運搬・処分業者様との直接契約となるため、「再委託契約」には該当しません。

契約にあたっては、長野県および処分施設の所在地における許可証を確認の上、適切に締結しております。

つきましては、この関係を図で作成いたしましたので、ご確認いただけますようお願い申し上げます。

# 産廃処理対応の流れ



(参考様式) (第11条・第13条関係)

### 事業基本計画説明状況書

2026年3月2日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階 株式会社中電LoopSolar 代表取締役 久村 真司	
事業太陽光発電施設の設置の場所	〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切1-88 (設備ID )	
説明会開催についての周知の方法とその範囲	飯島町役場より指示を受け、飯島区へ説明会開催依頼書を提出	
説明会の概要	日時	2025年11月4日(火) 17:00
	場所	飯島公民館(成人大学センター)
	参加者数	7名
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	株式会社中電LoopSolar ■■■■■

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

## 議事録

### 議題：太陽光発電設備設置に関する説明会

日時：2025年11月4日(火) 17:00～

会場：飯島公民館(成人大学センター)

(〒399-3702 長野県上伊那郡飯島町飯島 1189-1)

出席者：飯島区会 区長 ■■■様、会計 ■■■様

(株)マルヤス長野 ■■■様

中部電力ミライズ(株) ■■■

(株)Loop ■■■

(株)中電 Loop Solar ■■■(記)

#### 1. 説明内容

別紙『株式会社マルヤス長野様敷地内における自家消費型太陽光発電設備（野立て）設置に伴うご説明』資料を用いて設置計画の概要説明を実施。

#### 2. 質疑応答

- ・ PPA 事業の契約期間は 20 年の認識で相違ないか？  
→ 20 年契約の認識で相違ない、その後場合によっては 5 年延長になる。
- ・ 万が一トラブルが発生した際の窓口はどこになるのか？  
→ 中電 Loop Solar が窓口となる。
- ・ 過去の案件(9 社)で同意書を締結しており、今回も同様に締結を検討してほしい。  
過去案件では 1kW あたり 150 円の賛助会員会費をいただいているが、今締結を進めている 1 件は 125 円にできない交渉が入っている。  
→ 即答はできないため、一旦持ち帰り検討の上、別途回答する。

# 株式会社マルヤス長野様敷地内における 自家消費型太陽光発電設備（野立て）設置に伴うご説明

2025年11月4日  
株式会社中電Loop Solar

1

## 1. 発電事業計画の概要

- 再エネ発電事業者：株式会社中電Loop Solar
- 電源種：太陽光
- 設置形態：野立て型
- パネル出力：739.2kW
- 実施場所：長野県上伊那郡飯島町田切1-8-8 マルヤス長野様敷地内

会社名	株式会社中電Loop Solar
代表者	代表取締役 久村 真司
本社所在地	名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階
資本金	6億円（資本準備金含む）
出資比率	中部電力ミライズ51%、Loop49%
設立	2020年10月30日
事業内容	・太陽光発電設備や蓄電池等を活用したエネルギーサービス事業 ・上記に関連する事業及びこれに付帯する一切の業務

2

## 2. 関連法令の確認状況

No.	項目	法令などの名称	該当の有無	現況
1	地域森林計画の対象となっている民有林の区域	森林法	無し	手続不要
2	地すべり防止区域	地すべり等防止法	無し	手続不要
3	急傾斜地崩壊危険区域	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	無し	手続不要
4	土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	無し	手続不要
5	砂防指定地	砂防指定地等管理条例	無し	手続不要
6	国有林、地域森林計画対象民有林	森林法	無し	手続不要
7	国立公園、国定公園	自然公園法	無し	手続不要
8	長野県立自然公園	長野県立自然公園条例	無し	手続不要
9	原生自然環境保全地域、自然環境保全地域	自然環境保全法	無し	手続不要
10	長野県自然環境保全地域	自然環境保全条例	無し	手続不要
11	郷土環境保全地域	自然環境保全条例	無し	手続不要
12	水道水源保全地区	水環境保全条例	無し	手続不要
13	水資源保全地域	豊かな水資源の保全に関する条例	無し	手続不要
14	生息地等保護区の区域	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律	無し	手続不要
15	希少野生動植物の生息地等保護区	希少野生動植物保護条例	無し	手続不要
16	鳥獣保護区	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律	無し	手続不要
17	ラムサール条約湿地	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約	無し	手続不要

※長野県庁で必要書類を提出し、「上伊那地域 手続状況公表ページ」で計画を公表済  
<https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/sai-ene/taiyokojyoreijyokyo/kamiina.html>

株式会社中電LoopSolar

飯島町田切1-88

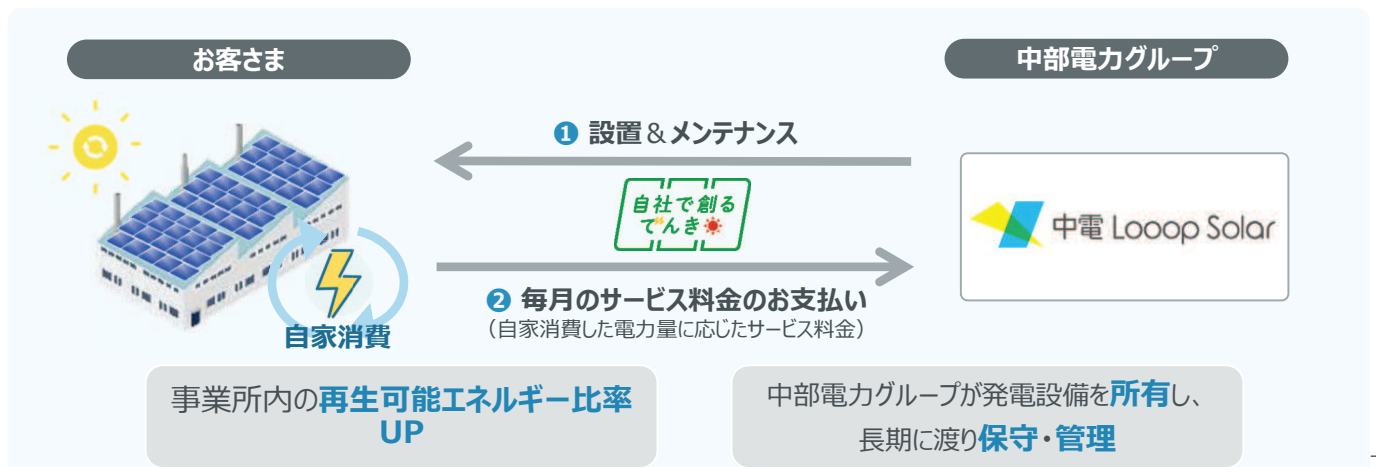
PDF 事業基本計画書 (PDF: 4.690KB)

3

## 3. 事業の仕組み

- ❑ 事業スキーム：PPAスキーム（下段図を参照ください。）
- ❑ 設備所有者：中電Loop Solar
- ❑ 再エネ電力の供給先：株式会社マルヤス長野
- ❑ 事業期間：20年
- ❑ 年間再エネ発電量：793,421kWh ※一般家庭約185件分（4,286kWh/1軒）
- ❑ 年間CO2削減量：344ton（0.433kg/kWh）

中部電力グループがお客さまの敷地内に太陽光発電設備を設置・所有・保守し、発電したCO<sub>2</sub>フリー電気をお客さまに自家消費（購入）していただくサービスです



4



# 4.工事概要およびスケジュール

<太陽光パネル設置エリア>



# 4.工事概要およびスケジュール





<搬入車両走行ルート>



11

## 5.保守管理体制

- 保守責任者：株式会社中電Loop Solar
- 保守に関する委託先：株式会社Loop
- 常時監視：電圧、電流、その他漏電等の異常がないかシステムにて24時間遠隔監視。
- 定期点検：設備異常を発生させないよう、絶縁抵抗測定や発電出力を定期的に測定。
- 駆けつけ：異常発生時は緊急で現場出向して設備状態を確認。

- **簡易点検**（年1回） ※株式会社マルヤス長野の主任技術者にて実施  
チェックリストを用いた目視点検
- **詳細点検**（年1回） ※株式会社中電Loop Solarにて実施

<点検内容>

- ・ 太陽電池性能試験：各ストリングの特性測定（内部抵抗、開放電圧）
- ・ 絶縁抵抗試験：PCS・ストリングの絶縁抵抗の測定
- ・ 接地抵抗試験：架台・パネル・PCS・接続箱等の接地抵抗の測定
- ・ 目視点検：パネル・PCS・架台含む機器の設置状況、架台の腐食状況等
- ・ PCSフィルタ清掃：PCSフィルタの目詰まり清掃等

<留意事項>

- ・ 点検日時は事前に株式会社マルヤス長野と調整し決定させていただきます。
- ・ 点検結果は保管し運用改善に役立てます。
- **緊急時の出向**
  - ・ 設備の稼働状況は常時システムにて遠隔監視をしています。緊急時は現場に出向し設備状態を確認します。
- **発電設備の交換対応**
  - ・ 経年劣化等による発電設備の不具合は交換対応します。

12

### ○太陽光パネルの選定

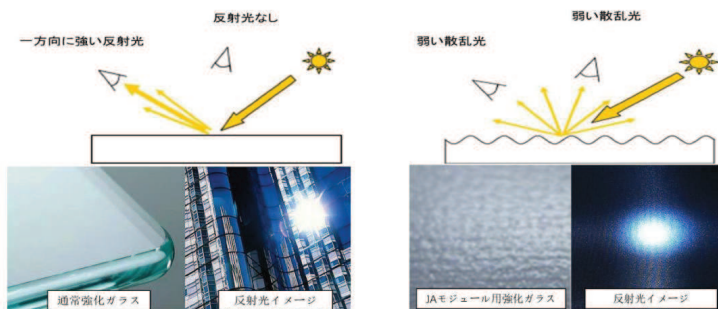
シミュレーションの結果より太陽光パネルの選定も考慮しております。

一般的に太陽光パネルは、ビルなどのガラス反射率と比較し、低い反射率になっております。

本事業で選定しているパネルについては、防眩を考慮した物を選定しております。

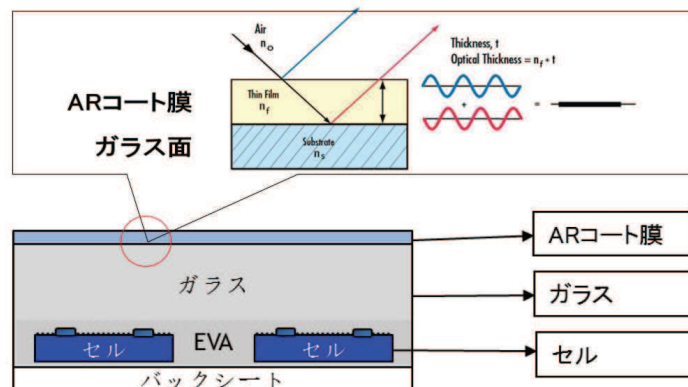
#### 1) 表面加工

ガラス表面を不規則な凹凸構造に加工し、光がガラス表面で一方に鏡面反射することなく、さまざまな方向に不規則に拡散させることで反射、眩しさを低減させます。



#### 2) ARコート処理

ガラス表面での反射を抑えるために、合わせてガラス表面にAR (Anti-Reflective) コーティング処理を施しています。



13

## 6.事業の影響と予防措置

### ①安全面の影響

- ❑ 盛土・切土：本案件の施工では基礎の為の掘削のみを行い、盛土・切土は行いません。
- ❑ 排水対策：設備設置前と同様、自然排水とします。
- ❑ 設備設計：設計基準は基準風速30m/s、基準積雪量50cmで、地盤調査結果を元に杭の長さを算出しています。根入れ長1500mmとしております。
- ❑ 施工後の管理の継続性：電気的点検、架台の点検を定期的に行い設備を維持管理します。不具合発生時には駆けつけにて対応します。
- ❑ 事業終了後の措置：株式会社マルヤス長野様へ設備を譲渡し継続して活用を予定しています。または、5年程度の契約延長の後に中電Loop Solarにて撤去を予定しています。

### ②景観面への影響

- ❑ 既存の地形を活かし、大幅な造成を行わないことで土地の掘削のみと最小限に留めております。パネル角度も15°と最小限にすることや架台を1種類に抑えることで配列に規則性を持たせております。上記内容を反映し、飯島町へ景観計画区域行為変更届出書を提出し、受理されております。

### ③自然環境・生活環境面の影響

- ❑ 騒音・振動：パワーコンディショナーという機器が日中に音を発しますが、最寄りの住居で20dB（木の葉の増えあう音）程度であり影響は少ないと考えます。
- ❑ 水の汚れ／濁り：場外へ排水しない想定でございます。残土につきましては場内敷地慣らしを行うため、流出の心配はございません。コンクリート打ちに関しては雨天時は作業を行いませんので流出の心配もございません。
- ❑ 反射光：ビルなどのガラス反射率（20-50%）に対し、太陽光パネルの反射率は低く（8%）、かつ設置場所近隣に高い建物が無い為、影響は少ないと考えます。
- ❑ 雑草の繁殖：年に2回草刈りを行います。

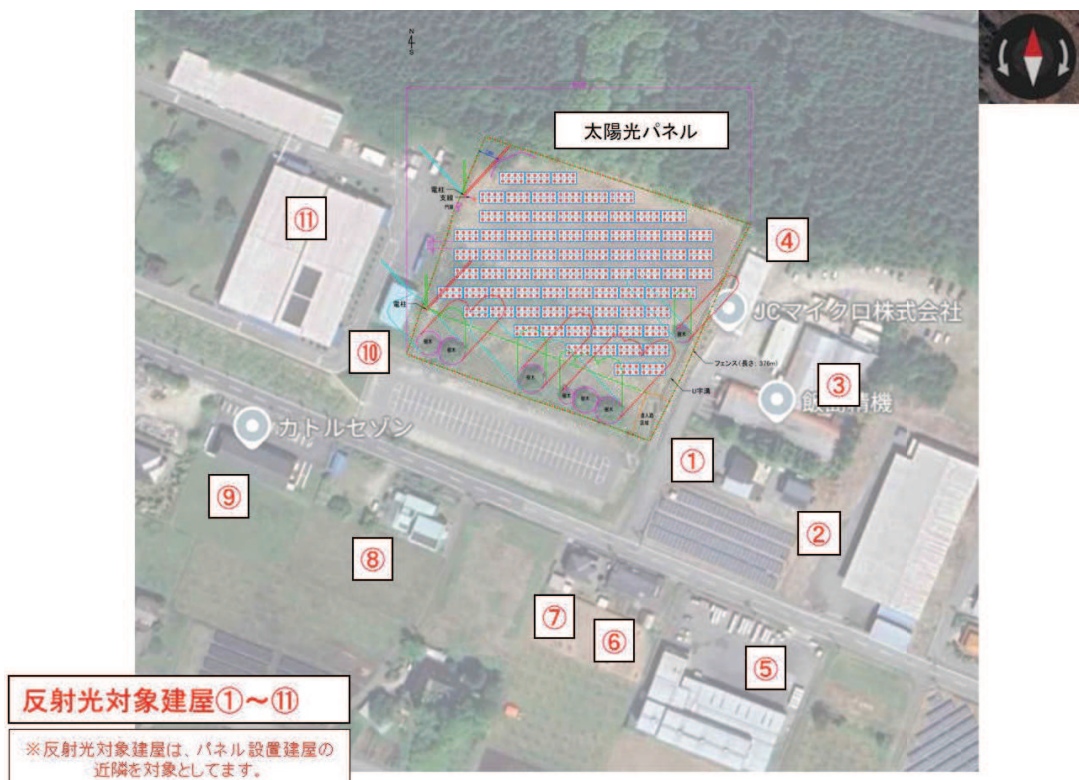
14

### ④ 廃棄物の撤去等に関する影響

- ❑ 設備の廃棄に係る廃棄費用の総額：約550万円と想定  
経産省によるFIP積立金制度より計算（11年目～20年目の発電量×0.62円/kWh）
- ❑ 廃棄費用の積立開始時期及び終了時期：20年の契約期間満了後、契約延長の期間積立(5年想定)
- ❑ 廃棄費用の毎月の積立単価：積立期間を仮に5年とした場合、1.5円/kWh（年間110万円程度）
  
- ❑ 太陽光パネル：Loop社製600Wパネル 型番 LP-600NCV-144MH-002
- ❑ 鉛・カドミウム・ヒ素・セレンの含有率：鉛について重量あたり0.1%未満（※基準値以下、他は含有なし）  
※太陽光発電協会「使用済太陽電池モジュールの適正処理に資する情報提供のガイドライン」
  
- ❑ 設置及び解体工事に伴って発生する産業廃棄物の種類：コンクリガラ・金属・プラスチック・ガラス
- ❑ 掘削残土の排出見込量：残土は発生しません
- ❑ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）等の関係法令への遵守体制
  - ・産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処分業者への委託
  - ・適正な対価の支払
  - ・廃棄物の情報提供
  - ・産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付

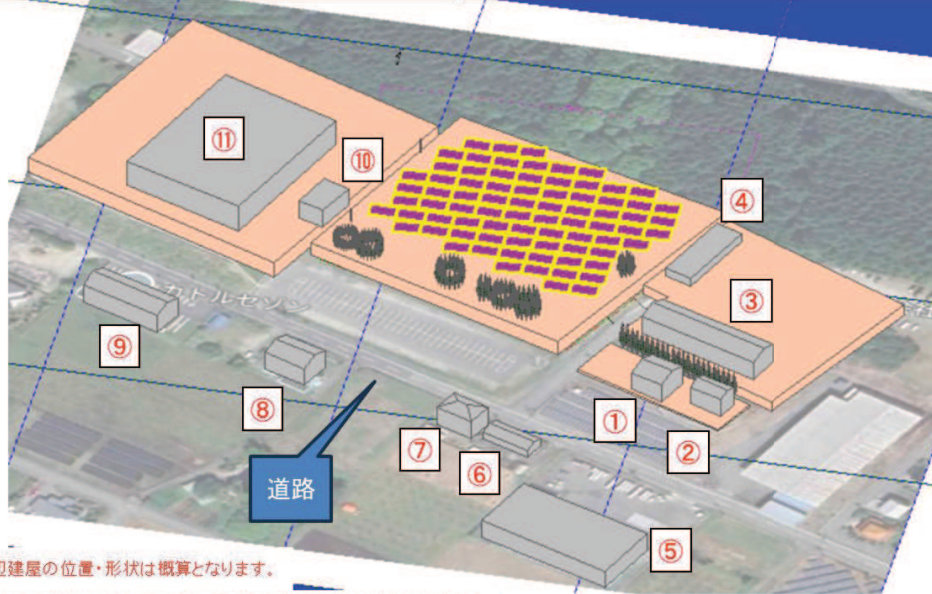
## 7.反射シミュレーション結果

### 全体図



## シミュレーション条件

- ・パネル枚数: 600Wx1,232枚
  - ・設置場所高さ: 道路+5m
  - 各敷地高さ: ①②: 道路+1m、③④: 道路+4m、⑩⑪: 道路+6m、その他: 道路面と同等と想定
  - ・設置場所: 長野県
- ・対象建屋の想定高さ  
①、②、③、⑤、⑦、⑧、⑨、⑩: 2階建(7m)  
④、⑥: 1階建(3m)、⑪: 工場(10m)
  - ※春(3/21)、夏(6/21)、秋(9/23)、冬(12/22)の4:00~20:00の間で反射光のシミュレーションを行う

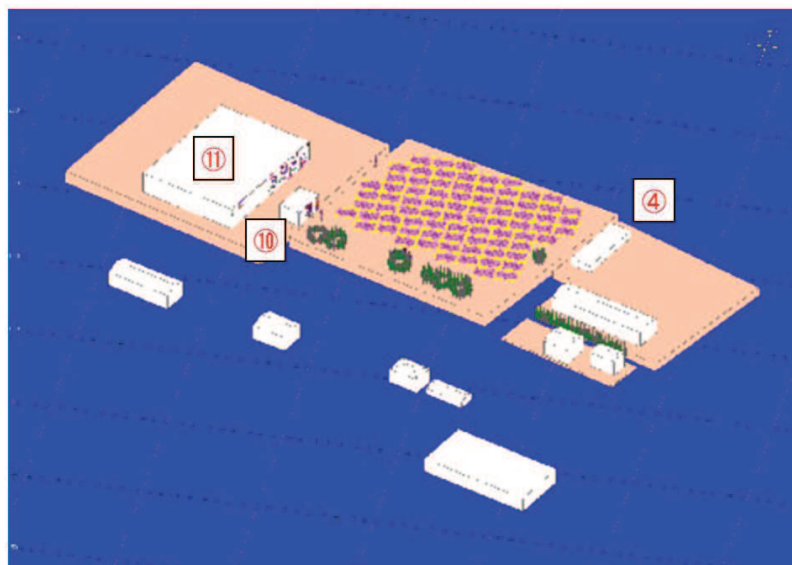


※周辺建屋の位置・形状は概算となります。  
※反射光対象建物位置は航空写真に合わせて作成しています。建物形状は概算となります。

## 春(3/21)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
春	3月21日	4:00	20:00	10	家屋-004	17:20	17:30	10
春	3月21日	4:00	20:00	10	家屋-010	6:00	8:40	160
春	3月21日	4:00	20:00	10	家屋-011	6:00	7:10	70

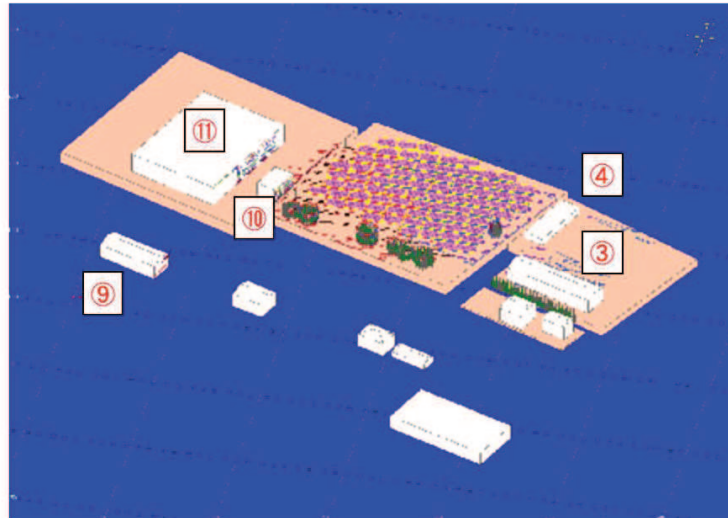


## 7.反射シミュレーション結果

夏(6/21)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-003	16:50	18:20	90
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-004	17:10	18:20	70
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-009	5:30	5:40	10
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-010	5:20	8:00	160
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-011	5:40	6:40	60



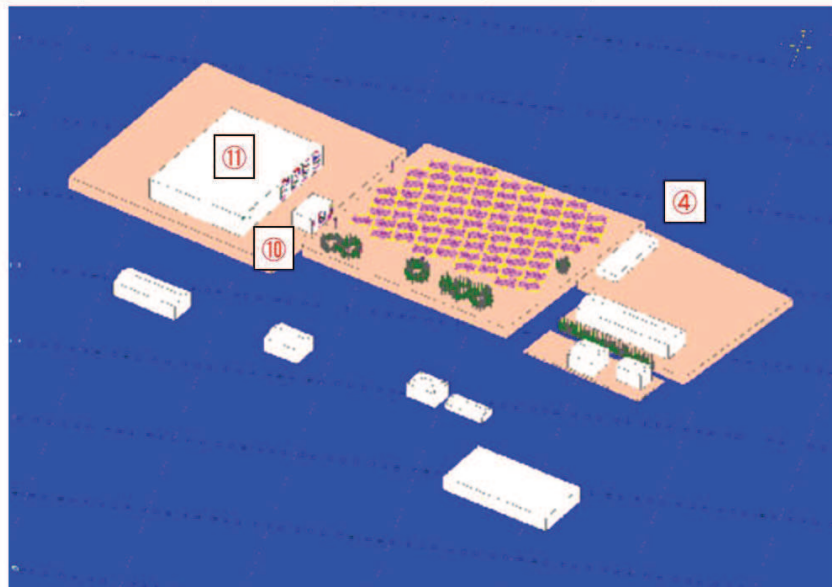
19

## 7.反射シミュレーション結果

秋(9/23)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
秋	9月23日	4:00	20:00	10	家屋-004	17:00	17:20	20
秋	9月23日	4:00	20:00	10	家屋-010	5:50	8:20	150
秋	9月23日	4:00	20:00	10	家屋-011	5:50	6:50	60

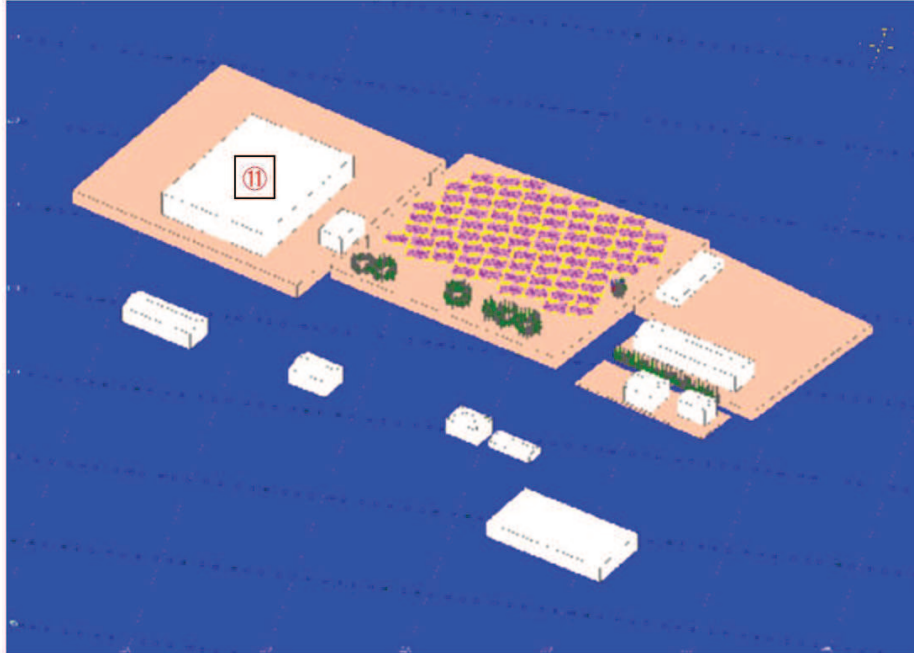


20

冬(12/22)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
冬	12月22日	4:00	20:00	10	家屋-011	7:10	7:20	10



21

## 7.ご質問の受付先

- ご質問は書面にて氏名をご記入いただき郵送にて送付をお願いします。
- 受付先：
  - 〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目13番3号
  - NHK名古屋放送センタービル18階
  - 株式会社中電Loop Solar
  - 電子メール： XXXXXXXXXX
- 受付期間：2025年11月4日～2025年12月4日

22

(参考様式) (第11条・第13条関係)

### 事業基本計画説明状況書

2026年3月2日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階 株式会社中電LoopSolar 代表取締役 久村 真司	
事業太陽光発電施設の設置の場所	〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切1-88 (設備ID )	
説明会開催についての周知の方法とその範囲	飯島区との第1回の説明会実施後、検討事項を検討した後に飯島区長へ電話連絡	
説明会の概要	日時	2025年12月9日(火) 18:00
	場所	飯島公民館(成人大学センター)
	参加者数	7名
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	株式会社中電LoopSolar ■■■■■

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

## 議事録

### 議題：太陽光発電設備設置に関する説明会(第2回)

日時：2025年12月9日(火) 18:00～

会場：飯島公民館(成人大学センター)

(〒399-3702 長野県上伊那郡飯島町飯島 1189-1)

出席者：飯島区会 区長 ■■■様、区長代理 ■■■様

(株)マルヤス長野 ■■■様、■■■様

中部電力ミライズ(株) ■■■

(株)中電 Loop Solar ■■■記)

#### 1. 説明内容

- ・前回の説明会で飯島区から賛助会員会費の協力要請があったが、今回の発電設備設置は過去のお案件とは事業形態等が異なる旨を説明し、賛助会員会費の要請取り下げを依頼した。
- ・本計画の概要↓  
事業者：既に地区に籍があるマルヤス長野が主体。  
発電の利用：発電した場所(マルヤス長野の工場内)で全量消費。  
売電を目的とした事業ではない。  
土地の確保：マルヤス長野の所有地内に設置。新たな取得・権利設定は行わない。  
土地の改変：盛土、切土は行わない。排水方法、土地の管理等も変更はない。
- ・説明を受け、飯島区として他案件とは異なる事業である旨を御理解いただき、賛助会員会費は免除にて同意書への署名・捺印をいただいた。

#### 2. 質疑応答

- ・他案件では賛助会員会費の金額調整を行っているが、125円～150円/kWの金額感は妥当なものなのか？  
→当方では金額の妥当性は判断しかねる。

(参考様式) (第11条・第13条関係)

### 事業基本計画説明状況書

2026年3月2日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階 株式会社中電LoopSolar 代表取締役 久村 真司	
事業太陽光発電施設の設置の場所	〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切1-88 (設備ID )	
説明会開催についての周知の方法とその範囲	飯島町役場より指示を受け、株式会社飯島精機へ電話連絡	
説明会の概要	日時	2025年11月11日(火) 15:00
	場所	株式会社飯島精機
	参加者数	2名
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	株式会社中電LoopSolar ■■■■■

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

## 議事録

### 議題：太陽光発電設備設置に関する説明会

日時：2025年11月11日(火) 15:00～

会場：株式会社飯島精機

(〒399-3701 長野県上伊那郡飯島町田切 1-5)

出席者：(株)飯島精機 代表取締役 松村様

(株)中電 Loop Solar ■(記)

#### 1. 説明内容

別紙『株式会社マルヤス長野様敷地内における自家消費型太陽光発電設備（野立て）設置に伴うご説明』資料を用いて設置計画の概要説明を実施。

#### 2. 質疑応答

- ・敷地内の JC マイクロ様への説明は必要か？  
→土地・建物ともに飯島精機所有であるため、個別の説明は不要。
- ・万が一、何かあった際にはどうすればいいか？  
→資料に記載の問合せ先(中電 Loop Solar)へ連絡いただければ対応する。

# 株式会社マルヤス長野様敷地内における 自家消費型太陽光発電設備（野立て）設置に伴うご説明

2025年11月11日  
株式会社中電Loop Solar

1

## 1. 発電事業計画の概要

- 再エネ発電事業者：株式会社中電Loop Solar
- 電源種：太陽光
- 設置形態：野立て型
- パネル出力：739.2kW
- 実施場所：長野県上伊那郡飯島町田切1-8-8 マルヤス長野様敷地内

会社名	株式会社中電Loop Solar
代表者	代表取締役 久村 真司
本社所在地	名古屋市東区東桜1丁目13番3号 NHK名古屋放送センタービル18階
資本金	6億円（資本準備金含む）
出資比率	中部電力ミライズ51%、Loop49%
設立	2020年10月30日
事業内容	・太陽光発電設備や蓄電池等を活用したエネルギーサービス事業 ・上記に関連する事業及びこれに付帯する一切の業務

2

## 2. 関連法令の確認状況

No.	項目	法令などの名称	該当の有無	現況
1	地域森林計画の対象となっている民有林の区域	森林法	無し	手続不要
2	地すべり防止区域	地すべり等防止法	無し	手続不要
3	急傾斜地崩壊危険区域	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	無し	手続不要
4	土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	無し	手続不要
5	砂防指定地	砂防指定地等管理条例	無し	手続不要
6	国有林、地域森林計画対象民有林	森林法	無し	手続不要
7	国立公園、国定公園	自然公園法	無し	手続不要
8	長野県立自然公園	長野県立自然公園条例	無し	手続不要
9	原生自然環境保全地域、自然環境保全地域	自然環境保全法	無し	手続不要
10	長野県自然環境保全地域	自然環境保全条例	無し	手続不要
11	郷土環境保全地域	自然環境保全条例	無し	手続不要
12	水道水源保全地区	水環境保全条例	無し	手続不要
13	水資源保全地域	豊かな水資源の保全に関する条例	無し	手続不要
14	生息地等保護区の区域	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律	無し	手続不要
15	希少野生動植物の生息地等保護区	希少野生動植物保護条例	無し	手続不要
16	鳥獣保護区	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律	無し	手続不要
17	ラムサール条約湿地	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約	無し	手続不要

※長野県庁で必要書類を提出し、「上伊那地域 手続状況公表ページ」で計画を公表済  
<https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/sai-ene/taiyokojyoreijyokyo/kamiina.html>

株式会社中電LoopSolar

飯島町田切1-88

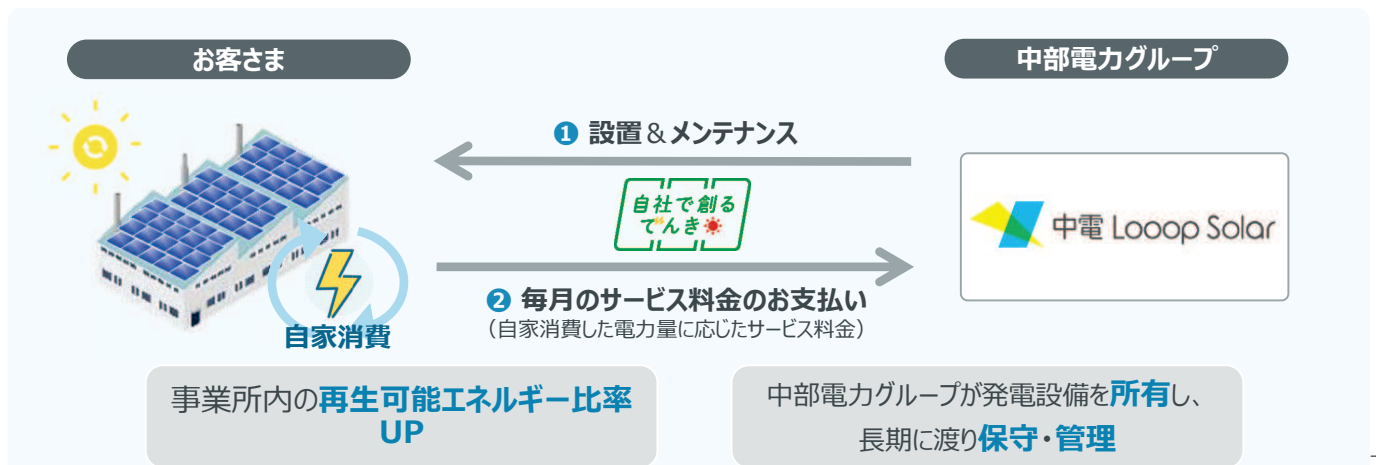
PDF 事業基本計画書 (PDF: 4.690KB)

3

## 3. 事業の仕組み

- ❑ 事業スキーム：PPAスキーム（下段図を参照ください。）
- ❑ 設備所有者：中電Loop Solar
- ❑ 再エネ電力の供給先：株式会社マルヤス長野
- ❑ 事業期間：20年
- ❑ 年間再エネ発電量：793,421kWh ※一般家庭約185件分（4,286kWh/1軒）
- ❑ 年間CO2削減量：344ton（0.433kg/kWh）

中部電力グループがお客さまの敷地内に太陽光発電設備を設置・所有・保守し、発電したCO<sub>2</sub>フリー電気をお客さまに自家消費（購入）していただくサービスです



4

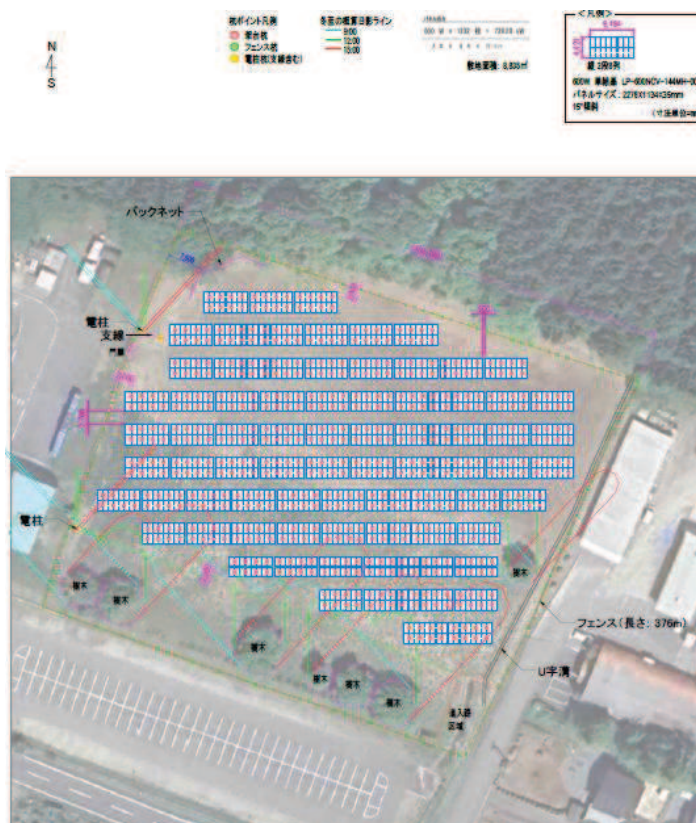


# 4.工事概要およびスケジュール

<太陽光パネル設置エリア>



# 4.工事概要およびスケジュール





<搬入車両走行ルート>



11

## 5.保守管理体制

- 保守責任者：株式会社中電Loop Solar
- 保守に関する委託先：株式会社Loop
- 常時監視：電圧、電流、その他漏電等の異常がないかシステムにて24時間遠隔監視。
- 定期点検：設備異常を発生させないよう、絶縁抵抗測定や発電出力を定期的に測定。
- 駆けつけ：異常発生時は緊急で現場出向して設備状態を確認。

- **簡易点検**（年1回） ※株式会社マルヤス長野の主任技術者にて実施  
チェックリストを用いた目視点検
- **詳細点検**（年1回） ※株式会社中電Loop Solarにて実施

<点検内容>

- ・ 太陽電池性能試験：各ストリングの特性測定（内部抵抗、開放電圧）
- ・ 絶縁抵抗試験：PCS・ストリングの絶縁抵抗の測定
- ・ 接地抵抗試験：架台・パネル・PCS・接続箱等の接地抵抗の測定
- ・ 目視点検：パネル・PCS・架台含む機器の設置状況、架台の腐食状況等
- ・ PCSフィルタ清掃：PCSフィルタの目詰まり清掃等

<留意事項>

- ・ 点検日時は事前に株式会社マルヤス長野と調整し決定させていただきます。
- ・ 点検結果は保管し運用改善に役立てます。
- **緊急時の出向**
  - ・ 設備の稼働状況は常時システムにて遠隔監視をしています。緊急時は現場に出向し設備状態を確認します。
- **発電設備の交換対応**
  - ・ 経年劣化等による発電設備の不具合は交換対応します。

12

### ○太陽光パネルの選定

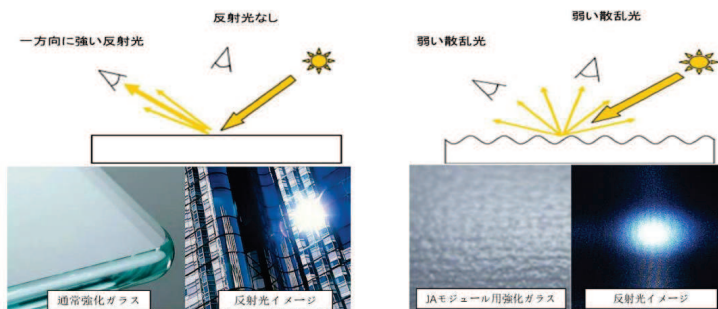
シミュレーションの結果より太陽光パネルの選定も考慮しております。

一般的に太陽光パネルは、ビルなどのガラス反射率と比較し、低い反射率になっております。

本事業で選定しているパネルについては、防眩を考慮した物を選定しております。

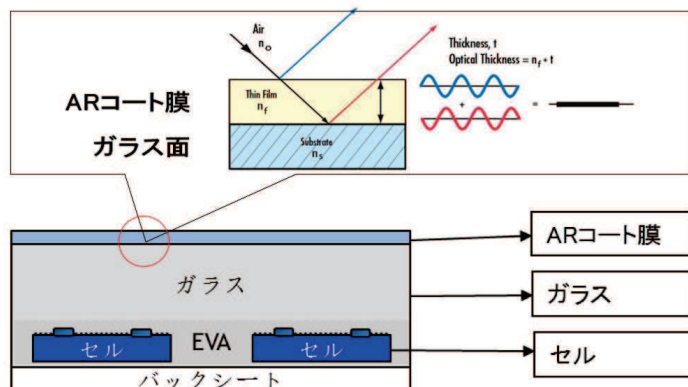
#### 1) 表面加工

ガラス表面を不規則な凹凸構造に加工し、光がガラス表面で一方に鏡面反射することなく、さまざまな方向に不規則に拡散させることで反射、眩しさを低減させます。



#### 2) ARコート処理

ガラス表面での反射を抑えるために、合わせてガラス表面にAR (Anti-Reflective) コーティング処理を施しています。



13

## 6.事業の影響と予防措置

### ①安全面の影響

- ❑ 盛土・切土：本案件の施工では基礎の為の掘削のみを行い、盛土・切土は行いません。
- ❑ 排水対策：設備設置前と同様、自然排水とします。
- ❑ 設備設計：設計基準は基準風速30m/s、基準積雪量50cmで、地盤調査結果を元に杭の長さを算出しています。根入れ長1500mmとしております。
- ❑ 施工後の管理の継続性：電気的点検、架台の点検を定期的に行い設備を維持管理します。不具合発生時には駆けつけにて対応します。
- ❑ 事業終了後の措置：株式会社マルヤス長野様へ設備を譲渡し継続して活用を予定しています。または、5年程度の契約延長の後に中電Loop Solarにて撤去を予定しています。

### ②景観面への影響

- ❑ 既存の地形を活かし、大幅な造成を行わないことで土地の掘削のみと最小限に留めております。パネル角度も15°と最小限にすることや架台を1種類に抑えることで配列に規則性を持たせております。上記内容を反映し、飯島町へ景観計画区域行為変更届出書を提出し、受理されております。

### ③自然環境・生活環境面の影響

- ❑ 騒音・振動：パワーコンディショナーという機器が日中に音を発しますが、最寄りの住居で20dB（木の葉の触れ合う音）程度であり影響は少ないと考えます。
- ❑ 水の汚れ／濁り：場外へ排水しない想定でございます。残土につきましては場内敷地慣らしを行うため、流出の心配はございません。コンクリート打ちに関しては雨天時は作業を行いませんので流出の心配もございません。
- ❑ 反射光：ビルなどのガラス反射率（20-50%）に対し、太陽光パネルの反射率は低く（8%）、かつ設置場所近隣に高い建物が無い為、影響は少ないと考えます。
- ❑ 雑草の繁殖：年に2回草刈りを行います。

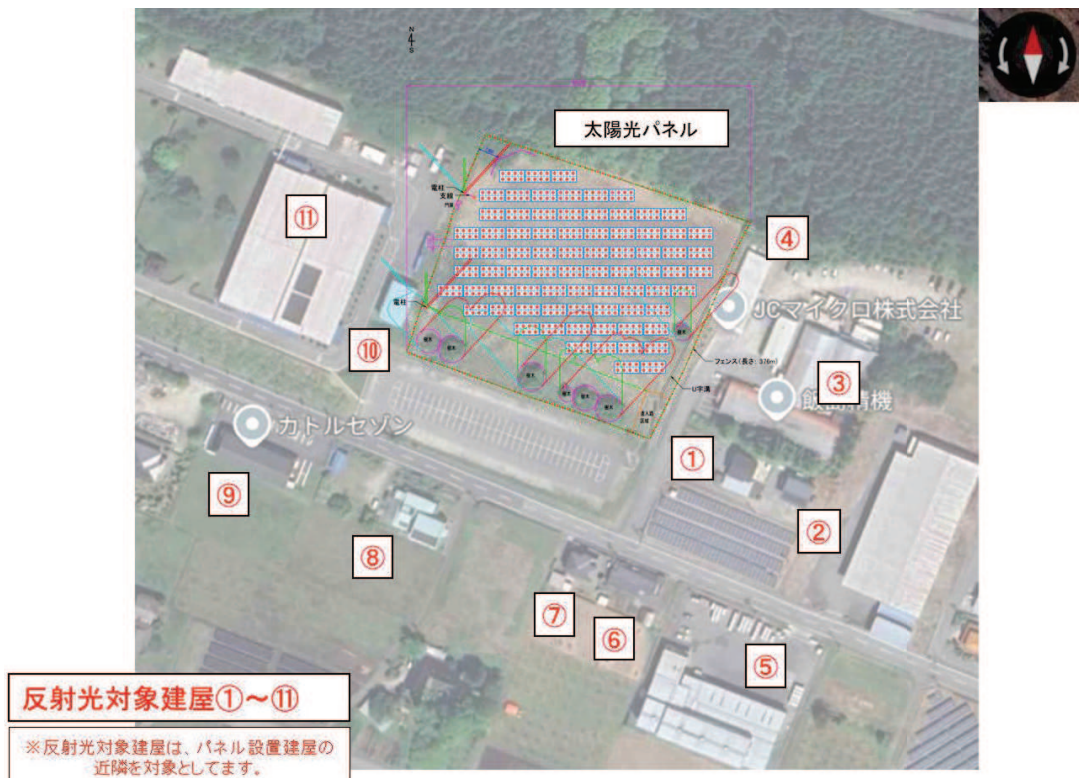
14

### ④ 廃棄物の撤去等に関する影響

- ❑ 設備の廃棄に係る廃棄費用の総額：約550万円と想定  
経産省によるFIP積立金制度より計算（11年目～20年目の発電量×0.62円/kWh）
- ❑ 廃棄費用の積立開始時期及び終了時期：20年の契約期間満了後、契約延長の期間積立(5年想定)
- ❑ 廃棄費用の毎月の積立単価：積立期間を仮に5年とした場合、1.5円/kWh（年間110万円程度）
  
- ❑ 太陽光パネル：Loop社製600Wパネル 型番 LP-600NCV-144MH-002
- ❑ 鉛・カドミウム・ヒ素・セレンの含有率：鉛について重量あたり0.1%未満（※基準値以下、他は含有なし）  
※太陽光発電協会「使用済太陽電池モジュールの適正処理に資する情報提供のガイドライン」
  
- ❑ 設置及び解体工事に伴って発生する産業廃棄物の種類：コンクリガラ・金属・プラスチック・ガラス
- ❑ 掘削残土の排出見込量：残土は発生しません
- ❑ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）等の関係法令への遵守体制
  - ・産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処分業者への委託
  - ・適正な対価の支払
  - ・廃棄物の情報提供
  - ・産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付

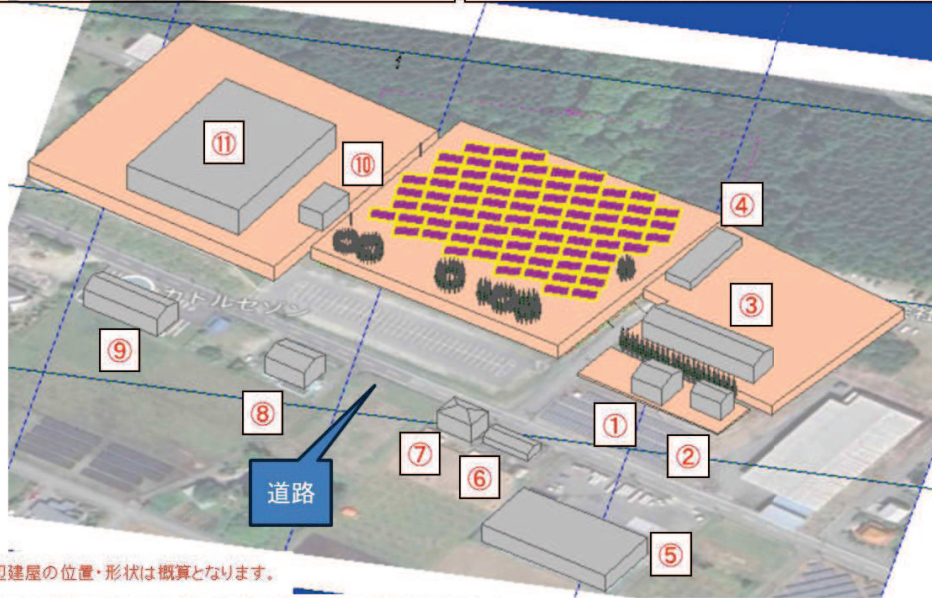
## 7.反射シミュレーション結果

### 全体図



## シミュレーション条件

- ・パネル枚数: 600Wx1,232枚
- ・設置場所高さ: 道路+5m
- 各敷地高さ: ①②: 道路+1m、③④: 道路+4m、⑩⑪: 道路+6m、その他: 道路面と同等と想定
- ・設置場所: 長野県
- ・対象建屋の想定高さ  
①、②、③、⑤、⑦、⑧、⑨、⑩: 2階建(7m)  
④、⑥: 1階建(3m)、⑪: 工場(10m)
- ※春(3/21)、夏(6/21)、秋(9/23)、冬(12/22)の4:00~20:00の間で反射光のシミュレーションを行う

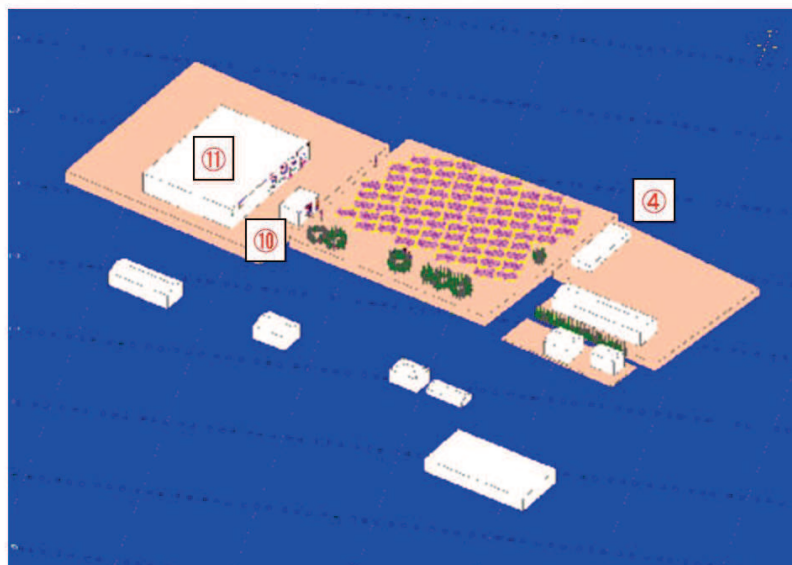


※周辺建屋の位置・形状は概算となります。  
※反射光対象建物位置は航空写真に合わせて作成しています。建物形状は概算となります。

## 春(3/21)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
春	3月21日	4:00	20:00		10家屋-004	17:20	17:30	10
春	3月21日	4:00	20:00		10家屋-010	6:00	8:40	160
春	3月21日	4:00	20:00		10家屋-011	6:00	7:10	70

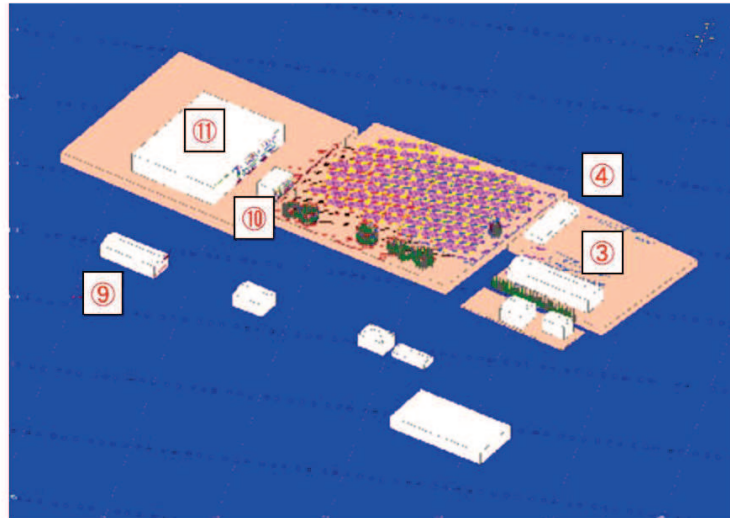


## 7.反射シミュレーション結果

夏(6/21)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-003	16:50	18:20	90
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-004	17:10	18:20	70
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-009	5:30	5:40	10
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-010	5:20	8:00	160
夏	6月21日	4:00	20:00	10	家屋-011	5:40	6:40	60



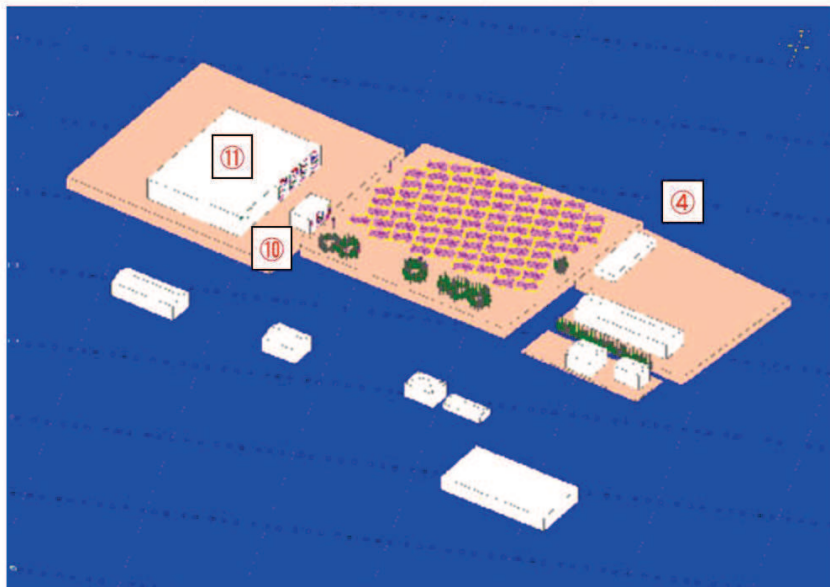
19

## 7.反射シミュレーション結果

秋(9/23)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
秋	9月23日	4:00	20:00	10	家屋-004	17:00	17:20	20
秋	9月23日	4:00	20:00	10	家屋-010	5:50	8:20	150
秋	9月23日	4:00	20:00	10	家屋-011	5:50	6:50	60

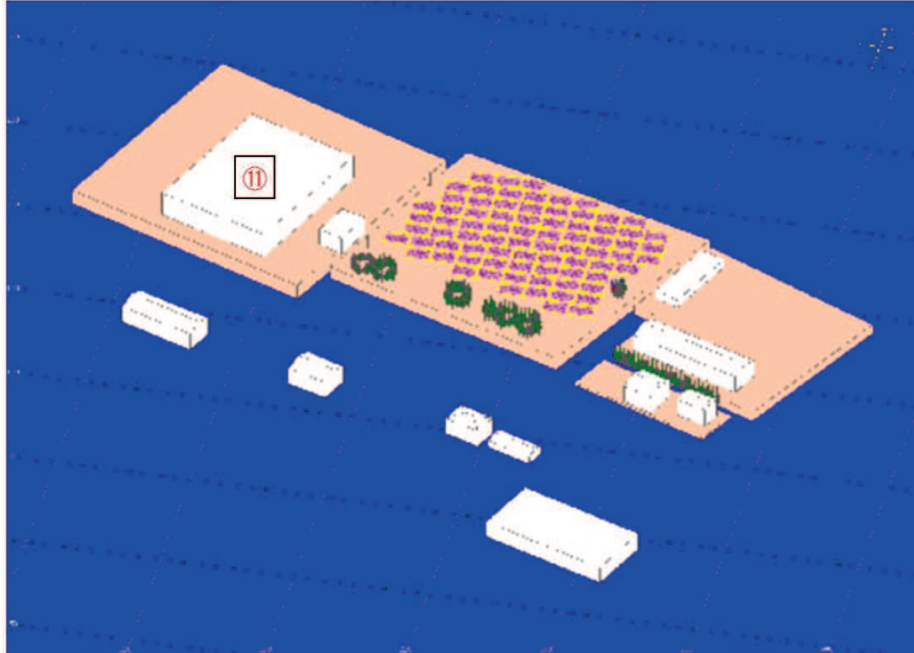


20

冬(12/22)

※下記家屋で反射光の影響あり

検証パターン	検証日	検証開始時	検証終了時	計算間隔(分)	領域名称	影響開始時	影響終了時	影響時間(分)
冬	12月22日	4:00	20:00	10	家屋-011	7:10	7:20	10



21

## 7.ご質問の受付先

- ご質問は書面にて氏名をご記入いただき郵送にて送付をお願いします。
- 受付先：
  - 〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目13番3号
  - NHK名古屋放送センタービル18階
  - 株式会社中電Loop Solar
  - 電子メール： XXXXXXXXXX
- 受付期間：2025年11月11日～2025年12月11日

22